

費目別支出内容一覧表

議員名 山手 康弘

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費 事務費 人件費	整理番号	3-1		
事業内容	携帯電話代				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	3月分	5,405	2,702	令和3年度	
	4月分	5,413	2,706		
	5月分	5,423	2,711		
	6月分	5,439	2,719		
	7月分	5,459	2,729		
	8月分	5,459	2,729		
	9月分	5,439	2,719		
	10月分	5,581	2,790		
	11月分	5,786	2,893		
	12月分	4,868	2,434		
	1月分	4,865	2,432		
	2月分	5,454	2,727		
	《合計》	64,591	32,291		
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) / 政務活動(50%) + その他の活動(50%)				

- 注 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例:ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告して
も差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関
利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により
報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない
場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	3 - 2		
【領収書その他の書面の添付欄】		<u>携 帯 電 話 代</u>			
本人使用分 按分割合1/2					
04-05-02 068 RT	██████████				
04-05-02 068 RT	*17,595 ト*コ ㄱ1ㄱ1	R3年度	¥5,405	¥2,702	充当
04-05-06 068 LT	██████████	3月分			
04-05-31 068 RT	██████████				
04-05-31 068 RT	*18,157 ト*コ ㄱ1ㄱ1	R4年度	¥5,413	¥2,706	充当
04-05-31 068 Q	██████████	4月分			
04-06-30 063 RT	██████████				
04-06-30 063 RT	*18,177 ト*コ ㄱ1ㄱ1	5月分	¥5,423	¥2,711	充当
04-06-30 063 LT	██████████				
04-08-01 068 RT	██████████				
04-08-01 068 RT	*18,186 ト*コ ㄱ1ㄱ1	6月分	¥5,439	¥2,719	充当
04-08-02 068 LT	██████████				
04-08-31 383 RT	██████████				
04-08-31 383 RT	*25,702 ト*コ ㄱ1ㄱ1	7月分	¥5,459	¥2,729	充当
04-08-31 383 Q	██████████				
04-09-30 044 RT	██████████				
04-09-30 044 RT	*20,193 ト*コ ㄱ1ㄱ1	8月分	¥5,459	¥2,729	充当
04-09-30 044 RT	██████████				
04-10-31 063 RT	██████████				
04-10-31 063 RT	*19,968 ト*コ ㄱ1ㄱ1	9月分	¥5,439	¥2,719	充当
04-11-01 063 Q	██████████				
04-11-30 068 RT	██████████				
04-11-30 068 RT	*20,053 ト*コ ㄱ1ㄱ1	10月分	¥5,581	¥2,790	充当
04-12-02 068 RT	██████████				
05-01-04 068 RT	██████████				
05-01-04 068 RT	*20,177 ト*コ ㄱ1ㄱ1	11月分	¥5,786	¥2,893	充当
05-01-05 068 RT	██████████				
05-01-31 068 RT	██████████				
05-01-31 068 RT	*19,281 ト*コ ㄱ1ㄱ1	12月分	¥4,868	¥2,434	充当
05-02-01 068 Q	██████████				
05-02-28 382 RT	██████████				
05-02-28 382 RT	*18,625 ト*コ ㄱ1ㄱ1	1月分	¥4,865	¥2,432	充当
05-02-28 382 K	██████████				
05-03-31 089 RT	██████████				
05-03-31 089 RT	*19,248 ト*コ ㄱ1ㄱ1	2月分	¥5,454	¥2,727	充当
05-03-31 089 RT	██████████				

費目別支出内容一覧表

議員名 山手 康弘

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費 人件費			整理番号	4-1
事業内容	郵便代 (切手代・郵送料・レターパック)				
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容	
	切手代	1,680	840	4/6	
	切手代	840	420	4/15	
	レターパック	740	370	4/27	
	郵送料	12,096	6,048	5/25	
	切手代	840	420	5/25	
	切手代	840	420	6/3	
	切手代	1,680	840	6/10	
	郵送料	2,436	1,218	6/20	
	切手代	840	420	7/25	
	切手代	840	420	10/12	
	郵送料	1,848	924	10/17	
	郵送料	1,596	798	10/24	
	切手代	1,680	840	10/26	
	切手代	1,680	840	11/28	
	切手代	840	420	1/30	
	切手代	840	420	2/24	
		《合計》	31,316	15,658	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) / 政務活動(50%) + その他の活動(50%)				

- 注 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告しても差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】 公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により報告すること
- 3 【広報費】 広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】 自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない場合は充当不可
- 5 【人件費】 生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	4 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書

様

[販売]	
おもてなしの花18集84・切手	
840円 2枚	¥1,680

小計	¥1,680
課税計(10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥1,680

合計	¥1,680
お預り金額	¥10,000
おつり	¥8,320

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 4月 6日 11:48
 発行No. 220406J8640 端N52箱22
 連絡先: 高森郵便局
 TEL:0827-84-0001

←切手代
 按分割合1/2
¥840

切手代→
 按分割合1/2
¥420

領収書

様

[販売]	
R4・4月ハビグリ84・切手	
840円 1枚	¥840

小計	¥840
課税計(10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥840

合計	¥840
お預り金額	¥1,000
おつり	¥160

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 4月 15日 13:21
 発行No. 220415J4714 端N22箱01
 連絡先: 玖珂郵便局
 TEL:0827-82-2211

領収書

様

[販売]	
レターパックライト(370円)	
370円 2枚	¥740

小計	¥740
課税計(10%)	¥0
(内消費税等)	¥0
非課税計	¥740

合計	¥740
お預り金額	¥1,000
おつり	¥260

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 4月 27日 15:35
 発行No. 220427J9017 端N52箱22
 連絡先: 高森郵便局
 TEL:0827-84-0001

←レターパック
 按分割合1/2
¥370

郵送料→
 按分割合1/2
¥6,048

領収書

様

[別納引受]	
第一種定形	21.5g
⑧84	144通
	¥12,096

小計	¥12,096
郵便物引受合計通数	144通
課税計(10%)	¥12,096
(内消費税等)	¥1,099
非課税計	¥0

合計	¥12,096
お預り金額	¥20,000
おつり	¥7,904

〒100-8792 日本郵便株式会社
 東京都千代田区大手町2-3-1
 取扱日時: 2022年 5月 25日 15:48
 発行No. 220525A8282 端N52箱22
 連絡先: 高森郵便局
 TEL:0827-84-0001

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	4 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書

様

[販売]	
ふ157・国土緑化・滋賀・切手 84円 10枚	¥840
小計	¥840
課税計(10%) (内消費税等)	¥0
非課税計	¥840
合計	¥840
お預り金額	¥900
おつり	¥60



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年5月25日 15:50
発行No. 220525J9427 端N52箱22
連絡先：高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代
按分割合1/2
¥420

領収書

様

[販売]	
R4・夏グリ84・切手 840円 1枚	¥840
小計	¥840
課税計(10%) (内消費税等)	¥0
非課税計	¥840
合計	¥840
お預り金額	¥1,000
おつり	¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年6月3日 12:46
発行No. 220603J9559 端N52箱22
連絡先：高森郵便局
TEL:0827-84-0001

切手代→
按分割合1/2
¥420

領収書

様

[販売]	
R4・6月ライフ・花84・切手 840円 2枚	¥1,680
小計	¥1,680
課税計(10%) (内消費税等)	¥0
非課税計	¥1,680
合計	¥1,680
お預り金額	¥10,680
おつり	¥9,000



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年6月10日 13:42
発行No. 220610J9676 端N52箱22
連絡先：高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代
按分割合1/2
¥840

領収書

様

[別納引受]	
第一種定形 @84 29通	21.5g ¥2,436
小計	¥2,436
郵便物引受合計通数	29通
課税計(10%) (内消費税等)	¥2,436 ¥221
非課税計	¥0
合計	¥2,436
お預り金額	¥5,006
おつり	¥2,570



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時：2022年6月20日 14:46
発行No. 220620A9184 端N52箱22
連絡先：高森郵便局
TEL:0827-84-0001

郵送料→
按分割合1/2
¥1,218

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	4 - 4
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書

様

[販売]
令和4年ふみの日・84・切手
840円 1枚 ¥840

小計 ¥840

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥840

合計 ¥840
お預り金額 ¥1,000
おつり ¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年7月25日 12:53
発行No. 220725J0358 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代

按分割合1/2

¥420

切手代→

按分割合1/2

¥420

領収書


様

[別納引受]
第一種定形 10.0g
084 22通 ¥1,848

小計 ¥1,848

郵便物引受合計通数 22通
課税計(10%) ¥1,848
(内消費税等 ¥168)
非課税計 ¥0

合計 ¥1,848
お預り金額 ¥2,000
おつり ¥152



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年10月17日 12:21
発行No. 221017A3277 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←郵送料

按分割合1/2

¥924

郵送料→

按分割合1/2

¥798

領収書

様

[販売]
国宝シリーズ3集・84・切手
840円 1枚 ¥840

小計 ¥840

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥840

合計 ¥840
お預り金額 ¥1,000
おつり ¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年10月12日 11:33
発行No. 221012J1568 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代

按分割合1/2

¥420

切手代→

按分割合1/2

¥420

領収書

様

[別納引受]
第一種定形 10.0g
084 19通 ¥1,596

小計 ¥1,596

郵便物引受合計通数 19通
課税計(10%) ¥1,596
(内消費税等 ¥145)
非課税計 ¥0

合計 ¥1,596
お預り金額 ¥1,596



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年10月24日 9:59
発行No. 221024A3539 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←郵送料

按分割合1/2

¥924

郵送料→

按分割合1/2

¥798

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	4 - 5
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

領収書

様

[販売]
おもてなしの花19集84・切手
840円 2枚 ¥1,680

小計 ¥1,680

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥1,680

合計 ¥1,680
お預り金額 ¥2,000
おつり ¥320



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年10月26日 13:36
発行No. 221026J1828 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代

按分割合1/2
¥840

領収書

様

[販売]
R4・冬グリ84・切手
840円 2枚 ¥1,680

小計 ¥1,680

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥1,680

合計 ¥1,680
お預り金額 ¥2,000
おつり ¥320



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2022年11月28日 13:31
発行No. 221128J2578 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

切手代→

按分割合1/2
¥840

領収書

様

[販売]
自然の記録3集・切手
840円 1枚 ¥840

小計 ¥840

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥840

合計 ¥840
お預り金額 ¥1,000
おつり ¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年1月30日 13:12
発行No. 230130J4688 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

←切手代

按分割合1/2
¥420

領収書

様

[販売]
自然の風景2集・切手
840円 1枚 ¥840

小計 ¥840

課税計(10%) ¥0
(内消費税等 ¥0)
非課税計 ¥840

合計 ¥840
お預り金額 ¥1,000
おつり ¥160



〒100-8792 日本郵便株式会社
東京都千代田区大手町2-3-1
取扱日時: 2023年2月24日 12:45
発行No. 230224J5340 端N52箱22
連絡先: 高森郵便局
TEL:0827-84-0001

切手代→

按分割合1/2
¥420

費目別支出内容一覧表

議員名 山手 康弘

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・人件費	整理番号	5-1	
事業内容	来客用茶菓			
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容
	茶菓	1,678	839	4/15
	〃	1,158	579	5/18
	〃	880	440	6/20
	〃	1,157	578	7/15
	〃	880	440	7/27
	〃	1,056	528	8/19
	〃	880	440	8/29
	〃	880	440	10/12
	〃	1,304	652	10/19
	〃	980	490	11/7
	〃	1,758	879	12/5
	〃	980	490	1/16
	〃	1,758	879	1/27
	〃	1,308	654	2/17
	〃	980	490	3/20
	《合計》	17,637	8,818	
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) / 政務活動(50%) + その他の活動(50%)			

- 注 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例：ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告して
も差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関
利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により
報告すること
- 3 【広報費】広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない
場合は充当不可
- 5 【人件費】生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 2
【領収書その他の書面の添付欄】		来客用茶菓	
按分割合1/2 ¥839	按分割合1/2 ¥579	按分割合1/2 ¥440	

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセルフサービスイオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2022年04月15日(金) No.0003
No.0034

検査

¥1,678-

上記正に領収しました(消費税等
124円を含みます)

担当者 No324

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88
内*コ-ルトブレンドアイス ¥798

(08%対象 ¥1,678 内税 ¥124)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥1,678

(内税 ¥124)

お預り ¥8,839

お釣り ¥7,161

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.5404 11点買 13:53TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセルフサービスイオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2022年05月18日(水) No.0002
No.0031

検査

¥1,158-

上記正に領収しました(消費税等
85円を含みます)

担当者 No075

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88
内*ブライト ¥278

(08%対象 ¥1,158 内税 ¥85)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥1,158

(内税 ¥85)

お預り ¥10,000

お釣り ¥8,842

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.6176 11点買 13:01TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセルフサービスイオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2022年06月20日(月) No.0003
No.0034

検査

¥880-

上記正に領収しました(消費税等
65円を含みます)

担当者 No715

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88

(08%対象 ¥880 内税 ¥65)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥880

(内税 ¥65)

お預り ¥10,000

お釣り ¥9,120

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.0688 10点買 14:37TM

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 3
【領収書その他の書面の添付欄】		来客用茶菓	
按分割合1/2	按分割合1/2	按分割合1/2	
<u>¥578</u>	<u>¥440</u>	<u>¥528</u>	

毎日安い!
ディスカウント ドラッグTM
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたしメ「イ」ケーション税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

毎日安い!
ディスカウント ドラッグTM
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたしメ「イ」ケーション税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

毎日安い!
ディスカウント ドラッグTM
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたしメ「イ」ケーション税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2022年07月15日(金) No.0003
No.0034

様

¥1,157-

上記正に領収しました(消費税等
85円を含みます)
担当者 No715

内*クリーミーポーシヨ ¥188
内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88
内*エッセンス トロコヒー 甘さひか ¥89
(08%対象 ¥1,157 内税 ¥85)
*は軽減税率8%適用商品
合計 ¥1,157
(内税 ¥85)
お預り ¥3,757
お釣り ¥2,600
食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.9959 12点買 13:15TM

領収証

2022年07月27日(水) No.0002
No.0031

様

¥880-

上記正に領収しました(消費税等
65円を含みます)
担当者 No715

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88
(08%対象 ¥880 内税 ¥65)
*は軽減税率8%適用商品
合計 ¥880
(内税 ¥65)
お預り ¥9,882
お釣り ¥9,002
食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.8986 10点買 14:51TM

領収証

2022年08月19日(金) No.0003
No.0033

様

¥1,056-

上記正に領収しました(消費税等
78円を含みます)
担当者 No247

内*爽健美茶 ¥1,056
12コ x 単88
(08%対象 ¥1,056 内税 ¥78)
*は軽減税率8%適用商品
合計 ¥1,056
(内税 ¥78)
お預り ¥10,000
お釣り ¥8,944
食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.3038 12点買 12:41TM

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 4
【領収書その他の書面の添付欄】		来客用茶菓	
按分割合1/2 <u>¥440</u>	按分割合1/2 <u>¥440</u>	按分割合1/2 <u>¥652</u>	

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセゾン提携の税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセゾン提携の税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はセゾン提携の税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領 収 証

2022年08月29日(月) No.0002
No.0031

様

¥880-

上記正に領収しました(消費税等
65円を含みます)
担当者 No075

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88

(08%対象 ¥880 内税 ¥65)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥880

(内税 ¥65)

お預り ¥880

お釣り ¥0

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.4457 10点買 13:05TM

領 収 証

2022年10月12日(水) No.0003
No.0034

様

¥880-

上記正に領収しました(消費税等
65円を含みます)
担当者 No247

内*爽健美茶 ¥880
10コ x 単88

(08%対象 ¥880 内税 ¥65)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥880

(内税 ¥65)

お預り ¥10,000

お釣り ¥9,120

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.2048 10点買 11:41TM

領 収 証

2022年10月19日(水) No.0002
No.0032

様

¥1,304-

上記正に領収しました(消費税等
96円を含みます)
担当者 No996

内*ブライト ¥278
内*ゴールドブレンドアイス ¥778
内*プレミアムロイヤルミルクティ ¥248

(08%対象 ¥1,304 内税 ¥96)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥1,304

(内税 ¥96)

お預り ¥1,304

お釣り ¥0

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。

No.8407 3点買 12:07TM

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 5
【領収書その他の書面の添付欄】		来客用茶菓	
按分割合1/2 ¥490	按分割合1/2 ¥879	按分割合1/2 ¥490	

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたし「ファッション」税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領 収 証

2022年11月07日(月) No.0002
No.0031

検

¥980-

上記正に領収しました(消費税等
72円を含みます)
担当者 No075

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98

(08%対象 ¥980 内税 ¥72)

*は軽減税率8%適用商品

合計 **¥980**

(内税 ¥72)

お預り ¥3,702

お釣り ¥2,722

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No. 7193 10点買 13:11TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたし「ファッション」税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領 収 証

2022年12月05日(月) No.0002
No.0032

検

¥1,758-

上記正に領収しました(消費税等
130円を含みます)
担当者 No075

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98

内*コールドブレイク ¥778

(08%対象 ¥1,758 内税 ¥130)

*は軽減税率8%適用商品

合計 **¥1,758**

(内税 ¥130)

お預り ¥5,000

お釣り ¥3,242

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.0128 11点買 13:42TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

- はたし「ファッション」税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領 収 証

2023年01月16日(月) No.0003
No.0033

検

¥980-

上記正に領収しました(消費税等
72円を含みます)
担当者 No868

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98

(08%対象 ¥980 内税 ¥72)

*は軽減税率8%適用商品

合計 **¥980**

(内税 ¥72)

お預り ¥1,220

お釣り ¥240

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.4704 10点買 12:54TM

領収書等添付票

費目	事務費	整理番号	5 - 6
【領収書その他の書面の添付欄】		来客用茶菓	
按分割合1/2	按分割合1/2	按分割合1/2	
<u>¥879</u>	<u>¥654</u>	<u>¥490</u>	

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はたし7%イオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2023年01月27日(金) No.0002
No.0031

検査

¥1,758-

上記正に領収しました(消費税等
130円を含みます)
担当者 No324

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98
内*ゴールドブレンドココア ¥778

(08%対象 ¥1,758 内税 ¥130)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥1,758

(内税 ¥130)

お預り ¥10,008

お釣り ¥8,250

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.3363 11点買 15:51TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はたし7%イオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2023年02月17日(金) No.0002
No.0031

検査

¥1,308-

上記正に領収しました(消費税等
96円を含みます)
担当者 No075

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98
内*ブライト ¥328

(08%対象 ¥1,308 内税 ¥96)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥1,308

(内税 ¥96)

お預り ¥1,308

お釣り ¥0

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.2903 11点買 13:03TM

毎日安い!
ディスカウント ドラッグ
コスモス

周東店 TEL0827-83-0230

営業時間10:00~21:00迄

●はたし7%イオン税制対象商品です
※領収証の再発行は致しません
ので大切に保管してください。
財布等で保管戴く場合、印刷面を
内側に折って保管願います。

領収証

2023年03月20日(月) No.0003
No.0033

検査

¥980-

上記正に領収しました(消費税等
72円を含みます)
担当者 No071

内*爽健美茶 ¥980
10コ x 単98

(08%対象 ¥980 内税 ¥72)

*は軽減税率8%適用商品

合計 ¥980

(内税 ¥72)

お預り ¥10,000

お釣り ¥9,020

食品等の返品はお受け致しかねます
ご理解をお願いいたします。
ご来店ありがとうございます。



No.4570 10点買 12:31TM

費目別支出内容一覧表

議員名 山手 康弘

費目	調査研究費・研修費・会議費・資料費 広報費・事務所費・事務費・ 人件費			整理番号	1-1	
事業内容	事務所補助職員給与					
経費内訳	項目	金額(円)	充当額(円)	内容		
	4月分	90,000	45,000	1名		
	5月分	83,500	41,750	1名		
	6月分	115,000	57,500	1名		
	7月分	104,000	52,000	1名		
	8月分	90,500	45,250	1名		
	9月分	82,500	41,250	1名		
	10月分	89,500	44,750	1名		
	11月分	91,000	45,500	1名		
	12月分	90,000	45,000	1名		
	1月分	90,500	45,250	1名		
	2月分	103,500	51,750	2名		
	3月分	153,000	76,500	2名		
	《合計》	1,183,000	591,500			
按分割合 積算根拠	政務活動(50%) / 政務活動(50%) + その他の活動(50%)					

- 注 1 【全費目】注) 2を除く全ての費目の支出について、本一覧表を作成すること
報告に関しては、支出の種類(例: ガソリン、携帯電話代)ごとに1年分まとめて報告して
も差し支えない
- 2 【調査研究費、研修費】 公共交通機関利用料を支出した視察及び受講料(公共交通機関
利用料を含む)を支出した研修については、別様式の「国内・海外視察、研修報告書」により
報告すること
- 3 【広報費】 広報紙は、経費内訳の内容欄に印刷・送付部数を記入すること
- 4 【事務所費】 自己が所有する事務所に対する賃貸料は充当不可、事務所要件を満たさない
場合は充当不可
- 5 【人件費】 生計を一にする親族雇用は充当不可
- 6 領収書等は、別途「領収書等添付票」に添付すること

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 2
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

4月分 按分割合1/2 ¥45,000

領 収 証

山手康弘様

R4年4月27日

★ ¥90,000.

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

5月分 按分割合1/2 ¥41,750

領 収 証

山手康弘様

R4年5月30日

★ ¥83,500.

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 3
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

6月分 按分割合1/2 ¥57,500

領 収 証

山手康弘様

R4年6月30日

★ ¥115,000.

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

7月分 按分割合1/2 ¥52,000

領 収 証

山手康弘様

R4年7月29日

★ ¥104,000.

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 4
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

8月分 按分割合1/2 ¥45,250

領 収 証

山手康弘様 R4年 8月 31日

★ ¥90,500.

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

9月分 按分割合1/2 ¥41,250

領 収 証

山手康弘様 R4年 9月 30日

★ ¥82,500.

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 5
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

10月分 按分割合1/2 ¥44,750

領 収 証

山手康弘様 84年10月31日

★ ¥89,500

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



コクヨ ウケ-1048

11月分 按分割合1/2 ¥45,500

領 収 証

山手康弘様 84年11月30日

★ ¥91,000

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)



コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 6
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

12月分 按分割合1/2 ¥45,000

領 収 証

山手康弘様

R4年12月28日

★ ¥ 70,000

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

1月分 按分割合1/2 ¥45,250

領 収 証

山手康弘様

R5年1月29日

★ ¥ 90,500

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1-7
----	-----	------	-----

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

2月分 按分割合1/2 ¥50,750

領 収 証

山手康弘様 R5年2月27日

★ ¥101,500

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

2月分 按分割合1/2 ¥1,000

領 収 証

山手康弘様 R5年2月22日

★ ¥2,000-

但
上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

領収書等添付票

費目	人件費	整理番号	1 - 8
----	-----	------	-------

【領収書その他の書面の添付欄】

補助職員給与

3月分 按分割合1/2 ¥75,500

領 収 証

山手康弘様

R5年 3月 30日

★ ¥151,000-

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

3月分 按分割合1/2 ¥1,000

領 収 証

山手康弘様

R5年 3月 8日

★ ¥2,000-

但

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

コクヨ ウケ-1048

山手康弘は 皆さんに こんにちは です弘

for the next stage

強く誇れる地域を目指して!

山口県議会議員 **山手康弘** 県政レポート

2022.12 vol.09

オランダ式キュウリの
水耕栽培の視察

高性能林業機械視察

やまぐちほろ酔い酒粕養殖魚ブランド発表会

山手康弘は見て、聞いて、確かめて、即行動!

皆様こんにちは、山手康弘です。

平素より、地域の皆様には大変お世話になっております。本県では、新たな総合計画である、「やまぐち未来維新プラン」について、デジタル化・脱炭素化をはじめとする社会変革の動向や、国の政策の方向性を鑑みながら、策定作業を進め、この度最終案を取りまとめられました。これに即して「産業維新」「大交流維新」「生活維新」の3つの維新のさらなる進化をさせ力強く進めることとされております。

また、コロナ感染におきましては、未だ収束が見通せない状況です。この間、私が所属する自民党・農林水産部会におきましては、コロナの長期化と円安、ウクライナ情勢などによる、家畜の輸入配合飼料高騰により県下の畜産農家から多くの厳しい状況を訴えるご意見を頂きました。これを受け、自民党農林水産部会員で、県下の畜産農家の現状をヒアリングし、9月定例議会におきましては、配合飼料に対しての約4億8千万円の補助事業が予算化されたところで、畜産関係を例に挙げましたが、社会経済は、依然厳しい状況にあります。ひき続き、経済情勢や国の動向を十分に注視し、国の経済対策と呼応しながらしっかりと県内経済の再生や、県民の暮らしの安心・安全に向けた取り組みを進めていく必要があると考えております。県民の皆様におかれましては季節性インフルエンザとコロナの同時流行に備え引き続き、基本的な対策を行いながら、健やかにお過ごしいただきますようお願い申し上げます。この度、令和4年度6月定例議会におきまして、10回目の登壇の機会を頂き、地域の課題や、意見をもとに質問をさせて頂きました、その内容の抜粋をここにお届けさせて頂きます。引き続きご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

山口県議会議員 **山手 康弘**



一般質問 議会にて登壇



決算特別委員会・委員長



即戦力としての デジタル人材の 育成について

山手康弘の
一般質問①

【答弁】村岡知事

デジタルの力で県が直面する様々な課題を解決し、新たな活力を生み出していくためには、産業をはじめとする各分野、各地域において、デジタル化の取組を担う人材が必要となることから、私は、その育成・確保を「やまぐちデジタル改革」の重要な施策と位置づけ、取組を加速化しています。

このデジタル人材への需要は、本県のみならず、全国で高まっており、外部からの即戦力となる人材を確保することが非常に厳しい状況にあるため、今県内の様々な組織の中にいる人材を、デジタル技術を理解し、現場で実装できる人材へと育てていく取組が非常に重要だと考えています。

このため、企業や行政等の内部人材が、それぞれの現場で活かせるデジタル技術を習得できるよう、やまぐちDX推進拠点「Y-BASE」を核に、IT企業等と連携を図りながら、人材育成に向けた様々な取組を進めています。

具体的には、DXのコア技術であり、加速度的にその活用が進むAIの仕組みから、予測モデルの開発までを学べるオンライン講座の提供や、今後

デジタルは物理的距離と時間を考えずに済み、手段や道具として捉えられることから、無限の可能性を秘めており、地方こそデジタルを活かすことで、利便性を高め地方創生の実現にも資する大きな可能性がある。

しかしながら、デジタル化が急速に進んでいるにも関わらず、デジタル技術に長けた人材はどれほどいるのか疑問である。現段階での調査では、必要な人材が半分しかいないという事を耳にしたことがある。

このことは非常に憂慮する問題であり、山口県においてもその使い方や、性質を理解し、実務とデジタルをマッチングさせ管理することができる人材、つまりデジタル人材の確保と育成が急務と考える。

そこでお尋ねする。大都市部と違い、デジタル人材が少なく、民間の育成機関も限られる本県の実情を踏まえ、デジタル改革を進めている山口県としては、即戦力としてのデジタル人材の育成にどのように取り組まれるのか所見を伺う。

の価値創造の源泉となるデータ活用に向けた、データ分析ソフト等を習得するセミナーの開催、アプリ開発の内製化を図る技術研修などを行っています。

こうした取組に加え、山口大学と連携した企業の技術力向上に向けたデータサイエンスの専門講座や、スマート農機導入の技能講習会なども開催しており、各分野における即戦力人材の育成にも力を入れています。

さらに、今年度から、AIモデルの開発を競うコンペティションや、企業等のニーズが高いデザイン思考を学ぶ実践講座等を、新たに開始することとしており、より高度な人材の育成に向けた取組も積極的に進めていきます。

一方で、私は、本県をはじめとする地方が必要とするデジタル人材を確保するためには、人材の都市部への偏在を是正することも必要だと考えています。

このため、私が全国知事会デジタル社会推進本部長として参画をした国の会議等において、国が

主体となり、地方への人材還流に取り組むことを強く求めたところです。

こうした国への要請が実り、政府が今月閣議決定した「デジタル田園都市国家構想基本方針」には、都市部からの人材還流に取り組む政策パッケージが盛り込まれており、この政策とも連携して、都市部からの即戦力人材の確保にも取り組んでいきます。

私は、「やまぐちデジタル改革」の推進に向け、国の取組とも連携を図りながら、即戦力となるデジタル人材の育成と確保に積極的に取り組んでまいります。

他に「中長期的なデジタル人材の育成」についても質問しました。

高潮対策の 推進について

山手康弘の
一般質問②

【答弁】土木建築部長

県では、これまで、台風接近時の高潮によって、度々、瀬戸内海沿岸域が被害を受けてきたことから、県民の生命と財産を守るためには、高潮対策が極めて重要であると考えています。

このため、「海岸保全基本計画」等に基づき、過去の被害状況や背後の土地利用等を勘案し、緊急度の高い箇所から、堤防の整備や護岸の嵩上などのハード整備を計画的に進めているところです。

また、施設の能力を上回る高潮に対しては、住民への的確な情報伝達や避難行動に繋げるため、山口県土木防災情報システムによる潮位情報などの提供や、本県を襲った過去最大規模の台風による高潮を想定したハザードマップの公表など、これまで全国に先駆けてソフト対策にも取り組んで

県は、先月、山口南沿岸で「水位周知海岸」、「高潮浸水想定区域」を指定し、「高潮浸水想定区域図」を公表した。

今後は、区域図をもとに、市町が既存の高潮ハザードマップの見直しに着手されると伺っている。

また、区域図を拝見すると、市街地エリアについて高潮被害の発生が想定されている。

今後台風がより大型化する可能性もある中、想定被害を防止するため、ハード整備の一層の推進が必要と考える。また、人的被害を軽減するため、区域図の周知や、ハザードマップの早期見直しなど、ソフト対策の充実を図る必要がある。加えて、国へ予算確保について強く訴えていくことも必要ではないか。

そこで、高潮被害を最小限に抑えるため、高潮対策に係る取組をこれまで以上に推し進めていく必要があると考えるが、県は今後どのように取り組むのか、所見を伺う。

きました。

こうした中、高潮による甚大な浸水被害が全国的に多発したことから、平成27年に水防法が改正され、我が国における過去最大規模の台風による高潮に対して、命を守り、壊滅的被害を回避するための避難体制等の更なる充実・強化を図ることとされました。

このため、県では、過去に大きな高潮被害が発生した山口南沿岸を対象に、この5月に、法改正の主旨を踏まえた新たな高潮浸水想定区域図を作成し、公表したところです。

今後、当該区域図が、水害リスクを考慮したまちづくりなどにつながるよう、県のホームページ等で公開するとともに、出前講座等を通じて、県民の皆様への幅広い周知に努めてまいります。

さらに、山口南沿岸の関係市町では、新たな浸水想定に対応するため、今年度から高潮ハザードマップの見直しに着手したところであり、県では引き続き、市町に対する技術的支援を行ってまいります。

また、こうした高潮対策の取組を進めるにあたっては、国の「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」の予算も活用し、一層の推進に努めているところであり、引き続き、国の支援が受けられるよう、必要な予算の確保について、政府要望等あらゆる機会を通じて国に強く訴えていく考えです。

県としては、県民の安心・安全の確保のため、今後とも、ハード・ソフト両面から、高潮対策に積極的に取り組んでまいります。

林業の今後の展開について

山手康弘の
一般質問③

【答弁】 農林水産部長

林業の今後の展開についての2点のお尋ねにお答えします。

本県の人工林の多くが本格的な利用期を迎える中、森林資源を適切に循環利用していくためには、お示しのように、県産木材の需給情報の共有や供給体制の強化、主伐後の再造林の確保が重要です。このため、まず、県産木材の需給情報については、「原木流通システム」を活用し、森林組合等の林業事業者は今後伐採する木材に関する供給情報を、製材事業者等は必要とする樹種や量などの需要情報をそれぞれ登録します。

その情報を共有した上で、システムを管理運営する山口県森林組合連合会が需給調整を行い、需要に応じた木材の安定供給に努めています。

県土の多くを森林が占める本県では、戦後、植林された人工林資源が本格的な利用期を迎えているが、安価な輸入木材の流入などにより、長い間、木材価格は下落してきた。そのような中、コロナ禍に加え、ウクライナ危機により、生活に必要な食料品から、木材、燃料あらゆる分野で価格が高騰し、日本国がいかに輸入に依存しているのかが明らかになった。

今までとは考え方を改め、国産品の需要促進と地産地消を今一度、加速させる時期が到来したのではないかと感じており、国内産、県内産木材についても、第2次ウッドショックと書かれる今、この機を逃すことなく、さらに使用する機運を高めていく必要がある。

そこで尋ねるが、県が森林組合連合会等と需給情報を共有するとともに、県民の需要に応えられる供給体制を強化する必要があると考えるが、所見を伺う。

木材利用の促進にあたっては、伐採跡地への確実な植林により、次の循環へ繋げていく再造林の取組も重要である。再造林費用が主伐による収入を大きく上回ることで、再造林の進まない主な要因と言われるが、主伐後の再造林の確保に向けてどのように取り組むのか、所見を伺う。

また、供給体制の強化については、高性能林業機械の導入や路網の整備を推進するとともに、ICT対応の林業機械などのスマート技術の現場実装や、異業種からの新規参入の支援などによる新たな林業事業者の確保・育成に取り組んでいきます。

次に、主伐後の再造林の確保についてです。

木材価格の長期的な低迷等により、森林所有者の林業への投資意欲が薄れる中、再造林の実施率は低位な状況にとどまっています。

このため、県では、再造林の支障となっている、大きな費用負担や造林作業の担い手不足を解消するため、新たな技術を取り入れた、省力かつ低コストな造林体系の確立を目指します。

具体的には、林業機械を活用しながら伐採と植

林作業を同時・並行して行う、主伐と再造林の一貫作業や、ドローンによる苗木等の資材運搬、年間を通じて植林作業が可能なコンテナ苗の活用など、様々な低コスト再造林技術の導入と定着に取り組んでまいります。

加えて、成長等に優れる「エリートツリー」を再造林することで、下刈りなどの回数削減や収穫期間の短縮が期待できることから、その種子供給に向け、県営林木育種圃に現存する種子採取用母樹を順次、新しい品種に更新していきます。

県としては、関係団体等と緊密に連携しながら、需要的確に定める県産木材の供給体制強化と、「伐って、使って、植える」森林資源の循環利用の確立に取り組んでまいります。

分散型エネルギーの利用の促進について

山手康弘の
一般質問④

【答弁】 村岡知事

分散型エネルギーの利用の促進についてのお尋ねにお答えします。

太陽光発電等の再生可能エネルギーや蓄電池など、比較的小規模で、地域に分散しているエネルギーリソースを組み合わせることで活用することは、地域の脱炭素化をはじめ、防災・減災、経済の活性化など、様々な効果を期待できることから、その促進が必要と考えています。

このため、本県では、全国に先駆けて、電気自動車の中古バッテリーと太陽光発電を連携させた実証試験に着手し、晴天時の余剰電力を蓄電して夜間に活用するなど、分散型エネルギーの省エネ効果等を確認したところであり、お示しのとおり、その成果は、国際会議で高い評価をいただきました。

こうした中、国においては、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、昨年6月に、脱炭素化の具体的な取組を示した「地域脱炭素ロードマップ」を策定するとともに、再生可能エネルギーや電気自動車等の導入などを支援する新たな交付金を創設したところです。

政府は、2050年カーボンニュートラルの目標を掲げ、脱炭素に向けた取組を進めており、再生可能エネルギーの重要性が一層高まっているが、発電量が大きく左右されることから、その不安定さを補う蓄電池の活用が必要である。また、EVの普及も進んでおり、さながら動く蓄電池として利用価値は大きく広がる。

県は、EVの中古バッテリーを蓄電池として再利用し、太陽光発電と組み合わせることで家庭などの省エネ効果を検証する実証試験を行い、その成果が国際会議で最優秀論文賞を受賞され、成果を活かした今後の県の取組が大いに期待される。

地域コミュニティの中で、分散している小規模再生可能エネルギーを結び、蓄電池と組み合わせることでシステム化することで、省エネ効果が得られ、災害時等の電力確保にも繋がる。

そこで、省電力に結びつき、CO₂削減に大きく寄与することが期待できる分散型エネルギーの利用の促進について、今後、どのように取り組まれるのか所見を伺う。

私は、こうした国の動きを的確に捉え、地域脱炭素化に資する分散型エネルギーについて、その効果的な活用を明らかにした上で、普及につなげていきたいと考えています。

このため、産学公で構成するプロジェクトチームを設置し、地域に分散する太陽光発電や蓄電池、電気自動車等をネットワーク化してIoTで制御する、新たな実証試験を本年2月から開始したところです。

具体的には、太陽光発電の余剰電力を遠隔操作で蓄電池や電気自動車に充電させ、消費電力のピークカットや災害時の電源としての活用などを想定した試験を行っており、再生可能エネルギーの有効活用によるCO₂削減効果やコスト等を検証しています。

また、県有施設に分散型エネルギーを率先導入するため、今年度、太陽光発電や電気自動車の導入ポテンシャル調査を行うこととしており、これらを踏まえ、来年度以降の導入計画を策定することとしています。

今後は、この導入計画に基づき、実証試験で得られた知見等も活かしながら、様々な県有施設を分散型エネルギーの普及啓発の拠点として整備することにより、市町や事業者の施設への導入につなげてまいります。

私は、今後とも、県民、事業者、市町等と緊密に連携し、地域脱炭素化に有効な分散型エネルギーの導入の促進に積極的に取り組んでまいります。

他にも「水力発電の供給力向上について」「投票環境の充実・強化について」について質問しました。

録画動画はこちらから





活動写真レポート



大規模治山ダム完成視察



県和牛共進会種牛の部で1位になった若牛こうへい号と



やまぐちほろ酔いシリーズロゴマークを前に



田代川護岸復旧視察



美川町災害視察



島田川にてドローンでのレーザー測量視察



東川護岸復旧視察



農業大学校 本館建替え視察



オランダ式キュウリの水耕栽培の視察



県産木材で建築された幼稚園視察



東部森林組合 こっちおいでマルシェ視察



玖西外郭環状道路視察



外海栽培漁業センター視察 シロアマダイ稚魚水槽



少花粉杉コンテナ苗視察



議会運営委員会 県外視察
兵庫県議会にて



岩国市場まつりにて福田市長と

山手康弘 プロフィール

昭和52年 10月14日生まれ
山口県立高森高校卒
明治大学商学部卒
平成13年 山手電研工業株式会社 入社
平成15年 同社中国深圳工場にて勤務
平成23年 県議会議員 秘書
平成27年 山口県議会議員初当選
令和元年 山口県議会議員2期目

- 県議会での経歴
- 農林水産委員会 副委員長 (令和3年5月～現在)
 - 土木建築委員会 委員
 - 文教警察委員会 副委員長
 - 議会改革検討協議会 副会長
 - 決算特別委員会 委員長
 - 人にやさしいデジタル社会実現特別委員会 委員
 - 岩国基地問題議員連盟連絡協議会 幹事
 - 自民党県連青年局 幹事長
 - 自民党県連 政調副会長・農林水産副部長

趣味 / バドミントン 料理 釣り
特技 / 中国語 DIY (まずは挑戦する)
好物 / 山口和牛 ハームクーヘン
家族 / 妻 子供 (長男・小5 長女・小3 次男・年長)
社会活動 / 岩国商工会議所青年部
岩国西商工会青年部
岩国ライオンズクラブ



2023

令和5年度

自由民主党

くらしと県政



山口県議会議員

山手 康弘



ごあいさつ

平素は、格別のご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

令和5年度山口県当初予算に反映した、私の県議会活動の成果をまとめた小冊子「くらしと県政」をお届け致します。

「くらしと県政」は、各市町・友好団体等より寄せられたご意見・ご要望を取りまとめ、また、地域代表としての私が日常活動を通じて得た皆様の声を、党県連部内会議で強く要望し、県の施策、予算に反映した成果を取りまとめたものがあります。

今後とも、皆様のご意見・ご要望には全力をもって取り組み、ご期待に添うよう努力する決意であります。

引き続き、ご支援を頂きますようお願い申し上げます、ごあいさつと致します。

山口県議会議員 山手康弘

目 次

1 令和5年度予算の概要	1
2 令和5年度予算のポイント	
I 新たな県づくりの本格始動	3
II 新型コロナ対策・物価高騰緊急対策	18
○新たな基金の創設	19
3 令和5年度予算の主な事業	
I 産業維新	20
II 大交流維新	24
III 生活維新	27
○新型コロナウイルス対策関連事業	36
○物価高騰緊急対策関連事業	38
付録 令和5年度予算各種図表	39

1 令和5年度予算の概要

予算の規模 7,940億円 (前年度比+78億円 +1.0%)

予算編成の基本的な考え方

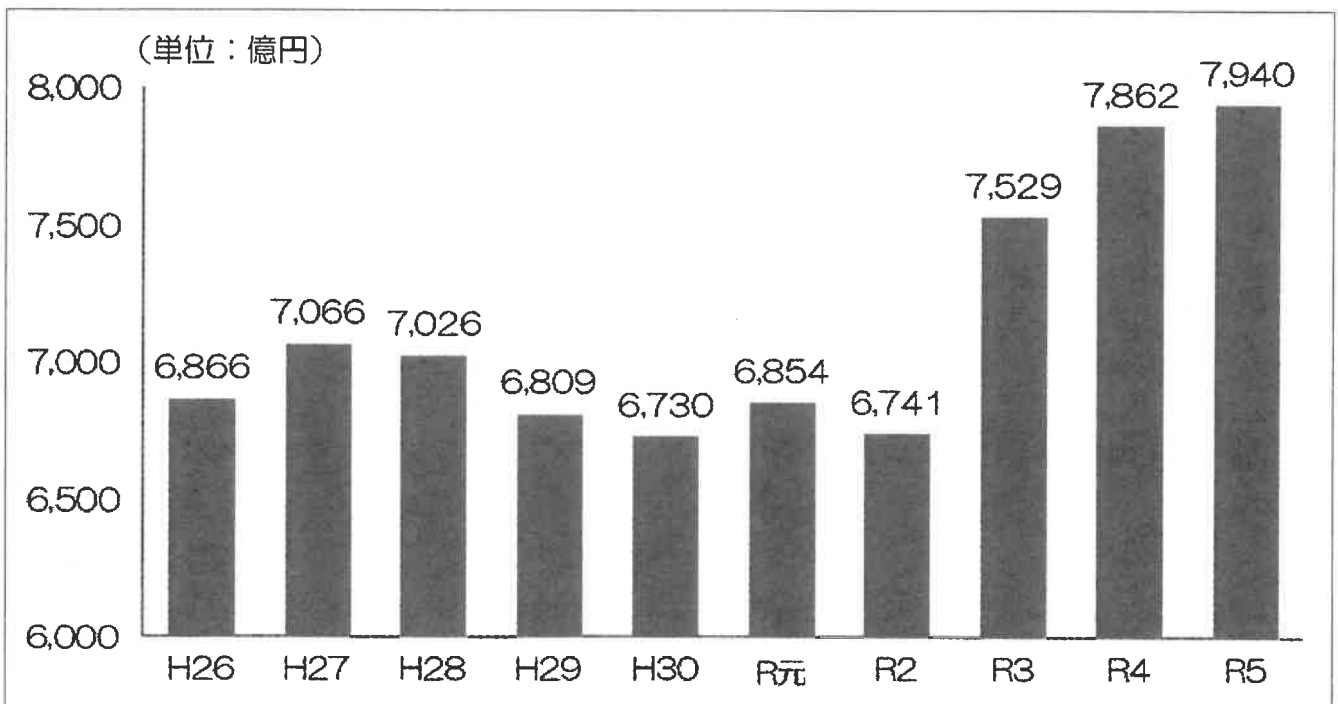
I 新たな県づくりの本格始動

- ▼ 「安心して希望と活力に満ちた山口県」の実現に向け、コロナ禍で傷ついた社会経済や人と人との繋がりの再生をはじめ、様々な社会変革の先にある新たな未来を見据えた県づくりをしっかりと前に進めるため、実効性の高い施策を積極的に展開し、確かな成果につなげていく。

II 新型コロナ対策・物価高騰緊急対策

- ▼ 新型コロナ対策については、ウィズコロナの下、平時に向けた段階的な移行の動向を注視しつつ、県民の命と健康を守っていくために必要な体制を確保する。
- ▼ 現下の物価高への対応として、厳しい状況にある県民や事業者の負担軽減を図る追加の緊急対策を講じる。

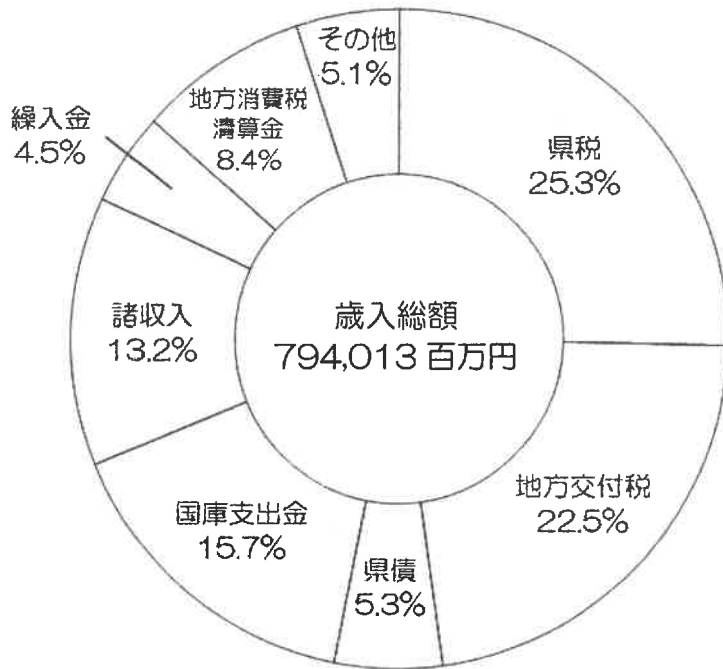
◆予算規模の推移（一般会計予算）



※当初予算ベース。H26は肉付け補正後予算。

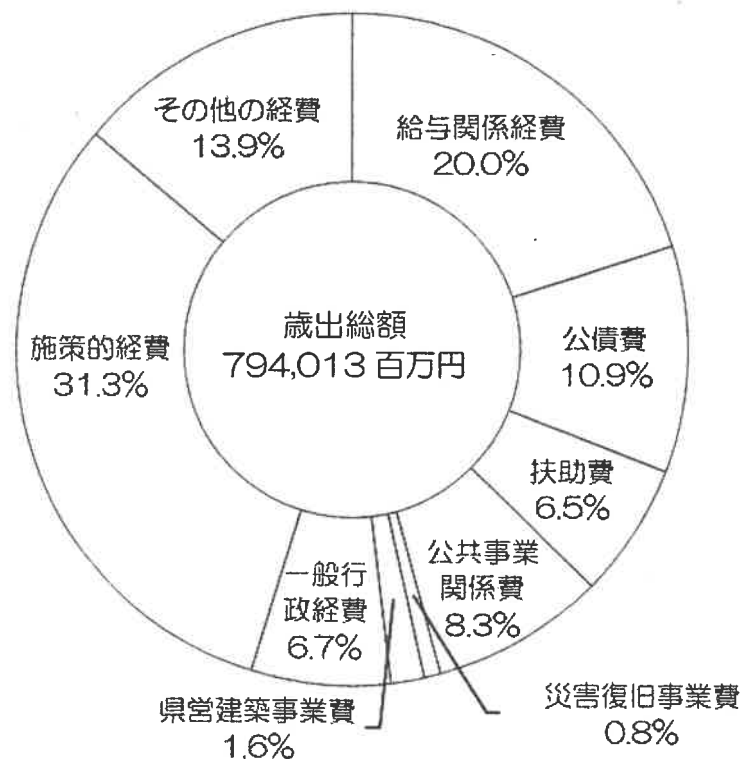
歳入

- ◇県 税 2,008億円 (+ 75億円、+ 3.9%)
 - ◇地方交付税 1,789億円 (△ 10億円、△ 0.5%)
 - ◇国庫支出金 1,243億円 (△ 103億円、△ 7.7%)
 - ◇県 債 424億円 (△ 113億円、△ 21.1%)
- ※特別分(地方交付税振替等分) △66.0%、一般分 △9.0%



**歳出
(性質別)**

- ◇給与関係経費 1,584 億円 (△ 86 億円、△ 5.2%)
- ◇公債費 863 億円 (△ 4 億円、△ 0.5%)
- ◇公共事業関係費 658 億円 (+ 3 億円、+ 0.4%)
- ◇施策的経費 2,490 億円 (+ 14 億円、+ 0.6%)



2 令和5年度予算のポイント

I 新たな県づくりの本格始動

(1) 「安心・安全」の確保

〔① 医療、健康、福祉の充実・強化〕

拡 県立総合医療センター機能強化推進事業（112,000千円）

県立総合医療センターにおける感染症等への対応を強化するとともに、県内医療の中核的な役割を一層担えるよう、より高いレベルの安心を目指し、全面的な建て替えによる機能強化に取り組んでいきます。

◎基本計画の策定等



拡 看護職員資質向上推進事業（39,165千円）

看護職員の資質向上を図るため、新人看護職員研修への支援や専門性の高い看護師の育成支援等を実施します。

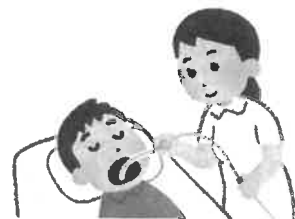
◎経験年数等に応じた研修や認定看護師等の育成を支援

○病院等が行う新人看護職員の臨床研修等に対する支援

○認定看護師課程等への派遣に対する助成

◎認定看護師等の活躍を推進

○社会福祉施設等への訪問指導や県民の健康づくり活動の推進など、認定看護師等が幅広く活躍できる登録・派遣体制を構築



新 やまぐち健診（検診）受診総合促進事業（17,297千円）

健診（検診）受診率の向上のため、各健診（検診）ごとに行われてきた受診促進のための取組を総合的に実施します。

◎特定健診・がん検診・歯科健診を同時実施するモデル事業の実施

◎かかりつけ医師・歯科医師・薬剤師による健診（検診）の受診勧奨の実施

◎就労世代等（企業や大学）を対象にした歯科健診等の実施



拡 福祉・介護職の魅力発信

- ・若い世代への魅力発信強化により、将来の人材確保を図ります。

新 ヤングケアラー相談支援体制整備事業（6,000千円）

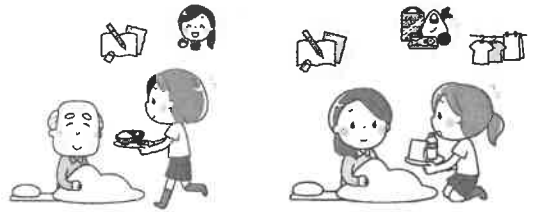
ヤングケアラーを早期に把握し、適切な支援につなげるため、支援人材の育成や相談窓口の整備等の取組を実施します。

◎関係機関職員に対する研修

◎相談支援体制の整備

- ヤングケアラー専門相談窓口の設置

- 市町の体制整備の支援



新 児童虐待対応の強化

- ・AIを活用したツールを児童相談所に導入し、一時保護の判断をサポートする体制を整備します。

新 中学校及び高校0年生からの教育相談事業（26,147千円）

入学前後に、不安や悩みを抱える生徒や保護者との面談等を実施するなど、教育相談体制を強化することで、いじめ・不登校の未然防止を図ります。

◎入学前の取組（3月）

- 仮入学での心理教育テストの実施
- サポートが必要な生徒・保護者との面談
- 出身学校との情報共有の実施

◎入学後の取組（4月）

- 学校生活に不安や悩みを抱える生徒・保護者との面談
（対面相談、オンライン相談、チャット相談）



〔② サプライチェーンの強靱化、経済安全保障の確保〕

(サプライチェーンの強靱化)

〔拡〕 企業立地サポート事業 (1,207,128千円)

本県経済の持続的な発展や産業振興を図るため、新たな支援制度により、更なる成長が見込まれるGX・DX・医療関連産業の集積に向けた積極的な誘致活動を展開するとともに、女性等の転入が図られるよう、雇用奨励金制度を拡充します。

〔対 象 者〕 GX・DX・医療に関連する企業

〔補助上限〕 50億円



〔新〕 県産飼料生産・利用拡大促進事業 (81,000千円)

本県の特徴を活かした飼料生産・利用及び広域流通体制を構築し、輸入飼料から県産飼料への転換を図ります。

- ◎機器・設備導入支援 [補助率] 1/2以内
- ◎飼料作付面積拡大支援 [補助額] 70千円/ha
- ◎コントラクター・専門家派遣体制の構築
- ◎環境負荷軽減飼料の推進



(技術・データ等の流出防止対策)

〔新〕 「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業 (120,000千円)

「農林業の知と技の拠点」を核として、民間企業・大学等の「外部の力」を積極的に取り入れるなど、新たな研究開発体制を構築し、本県の実情に即した「山口型スマート技術」について、研究開発から現地実装まで一貫して取り組みます。



<農林業の知と技の拠点>

◎新たな研究開発体制を活用した新技術開発・実装

○生産現場の課題を解決するため、シーズを有する民間企業等を研究チームに加え、専門アドバイザーによる助言等により、効果的な研究開発から現地実装までを実施

○グリーン化(脱炭素化)やデジタル化に対応した「山口型スマート技術」を開発実装

◎知的財産の保護・活用

○本県が開発した品種等を知的財産として保護・活用する取組を強化

〔新〕 個別訪問活動やセミナーを通じ、県内企業等の技術情報流出防止対策を推進

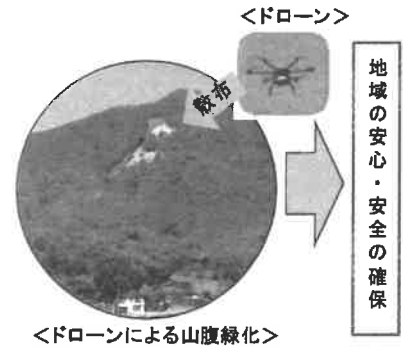
〔③ 頻発化・激甚化する自然災害等への備え〕

新 新たなドローン緑化技術による山地災害復旧促進事業（11,220千円）

ドローンによる緑化技術の確立と、県内事業者へ技術の普及を図り、アクセス困難な急傾斜小規模崩壊地の復旧を促進することにより、地域の安心・安全の確保を推進します。

◎ドローン緑化技術の検証・調査、実証

- 散布材料・装置及び飛行・操作方法
- 植生回復状況
- 作業歩掛等基礎データの収集



新 建設DX総合推進事業（131,718千円）

建設産業のDXを推進することで、生産性向上、インフラメンテナンスの高度化・効率化、データ利活用を実現します。

◎ICT活用に関する技術者養成支援

- 小規模現場向けセミナーの開催

◎AI等による点検・診断システムの構築

- 道路付属物における点検・診断の現場実証

◎施設データの一元化システムの構築

- 河川管理施設等の施設台帳や点検調書等の電子化

《関連主要事業》

- ・公共事業（インフラメンテナンスの高度化・効率化推進）



(2) 「デジタル」実装の加速化

〔① やまぐちデジタル改革の取組の加速化〕

(全県的なDXの推進)

新 やまぐちDX加速化事業 (376,188千円)

やまぐちDX推進拠点「Y-BASE」や官民連携のコミュニティ「デジテック for YAMAGUCHI」を核に地域の社会課題解決や人材育成等を推進し、本県ならではのDXを加速します。

◎Y-BASEの運営

- ODXコンサルの支援・ICT実証環境の提供
- 地域DXを促進するサテライトプロジェクト

◎デジテックの運営・シビックテック活動等の推進

- デジテック会員の共創を促すセミナー・イベントの開催
- 行政課題等の解決に向けたスタートアップ企業と市町等の協働実証、取組成果の導入に向けた広域実証の支援
- アイデアを形にして実証するリビングラボの実施
- 最新技術・ソリューションの普及に向けた展示会の開催



◎デジタル人材の育成

- 企業・団体等でDXを牽引するとともに、本県におけるDXの伝道師となるDX推進リーダー人材の育成
- DX推進に重要なデザイン思考を習得する「やまぐちデザインシンキングカレッジ」の開催
- AI人材育成に向けた「やまぐちAIQuest」・「ワールドAIコンペティション」の開催
- データ可視化や分析・利活用等の実践研修

◎データの利活用

- デジタルツインプラットフォームを活用した住民参加型デジタルマップの構築
- 官民データ集積促進やデータ分析の伴走型支援

新 デジタル・ガバメント構築支援強化事業 (37,972千円)

「Y-BASE」に市町のデジタル・ガバメント専用窓口を設置し、専門的な相談対応やデジタル実装に向けた伴走支援を行います。

◎相談支援

- 国の動向や他自治体の優良モデル等の情報発信、専門的な相談対応等の実施

◎実装支援

- マイナンバーカードを活用した各種市民サービスの創出支援
- 「書かない窓口」の導入支援
- 高品質なオープンデータの整備支援



(中小企業等のデジタル化の推進)

新 中小企業デジタル経営転換支援事業 (169,504千円)

県内中小企業の持続的成長発展に資するため、デジタル技術を活用し、生産性向上や既存ビジネスの変革等を目指す取組を支援するとともに、情報セキュリティ対策支援を実施します。

◎専門家によるデジタル対応型経営課題診断の実施

◎情報セキュリティ対策支援

○情報セキュリティ対策に係るセミナーの実施

○情報セキュリティ対策に必要な設備導入等経費を助成

◎段階に応じた補助制度による支援



新 建設産業の生産性向上に向け、小規模現場における建設ICT活用工事の普及促進

● 測量、設計、施工、維持管理の各段階における3次元モデルの活用を促進

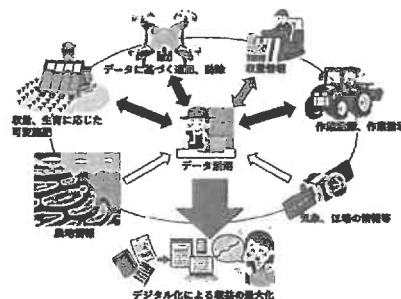
新 農業DX加速化事業 (18,199千円)

農業経営体の栽培及び経営の一層の改善を目指すため、営農管理システム等の農業DX技術の導入を支援し、農業におけるデータの活用を加速化させます。

◎農業DXに関する指導者の育成

◎農業DXプランの策定・実践

◎技術実装・知識向上に向けた支援体制の強化



新 モデル経営体においてデータ活用型農業の実践プランを策定

〔② 県政の各分野・各地域でのデジタル実装を推進〕

(地域の社会課題の解決を図るデジタル実装の推進)

新 やまぐちデジタル実装推進事業 (126,000千円)

本県におけるデジタル実装のモデルとなる取組を創出するため、民間企業等の提案による実証・実装事業を実施します。

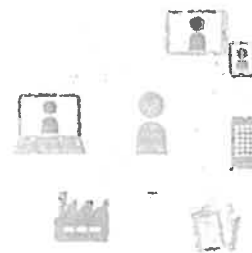
◎デジタル実装のモデル創出に向けた実証・実装

民間企業等からの企画提案を募集し、デジタル実装のモデルとなる実証・実装について県から委託

〔委託先〕 民間企業や市町等で構成するコンソーシアム

〔委託額〕 1件あたり上限3千万円 (3件程度を採択見込)

〔備考〕 委託期間については最大2年間実装可能性の評価等を外部委託



新 持続可能な交通システム実現加速化事業（25,400千円）

交通空白地の拡大等に対応するため、デジタル技術を活用した新モビリティサービス（AIデマンド交通等）の導入を力強く後押しし、持続可能な交通システムの構築を図ります。

◎新モビリティサービス導入モデルの形成支援

- 新モビリティサービス導入アクセラレーターによる伴走支援
- モデル形成に必要な経費を支援

◎導入モデルの県内への波及

- 新モビリティサービス導入セミナーの実施

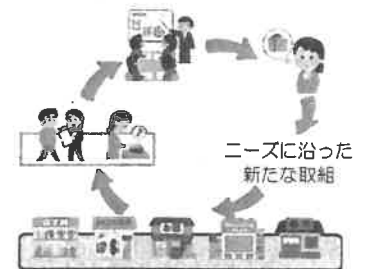


新 まちなかにぎわい創出プロジェクト推進事業（80,500千円）

商店街組合等が行うデータマーケティングに基づく来訪者増加に向けた取組に係る経費を補助します。

◎補助対象経費

- データマーケティング経費
- マーケティングに基づく新たな取組に係る経費



新 メタバースを活用した県内企業の魅力発信

（デジタル実装に向けた人材育成・確保等）

新 次代を担う農業デジタル人材育成事業（9,600千円）

農業大学校において、デジタル技術を活用した教育カリキュラムの充実・強化を図り、現地法人等で活躍できる即戦力人材を育成します。

- ◎営農管理システムを活用した実践的な学修体制の整備
- ◎デジタルコンテンツを活用した学修体制の整備



新 女性デジタル人材育成事業（29,090千円）

プログラマー養成講座やインターンシップ等を実施し、企業と連携して女性の就業や待遇改善を支援します。

◎コンソーシアム設置

- 県内企業、大学等と連携した人材育成の実施
- ◎「やまぐち女性デジタルキャリアセンター（仮称）」の設置
- デジタル人材の育成、女性の希望に応じた就業をサポート



新 障害者ICTサポートセンターの設置

新 クラウド型採点システムの導入や教育ダッシュボードの構築

- ・教育データを活用した学校運営や児童生徒一人ひとりに合った学びを実現

(3) 「脱炭素」社会の実現

〔① 産業関連の取組推進〕

(商工関連の取組推進)

新 カarbonニュートラルコンビナート構築事業（1,051,500千円）

本県コンビナートの競争力の維持・強化を図りつつ、CO₂排出削減や次世代燃料・素材の供給基地化につながる連携事業の実施を支援し、脱炭素社会の産業拠点となる「カーボンニュートラルコンビナート」への転換を促進します。

◎コンビナート企業や自治体等による地域の連携体制の構築・活性化

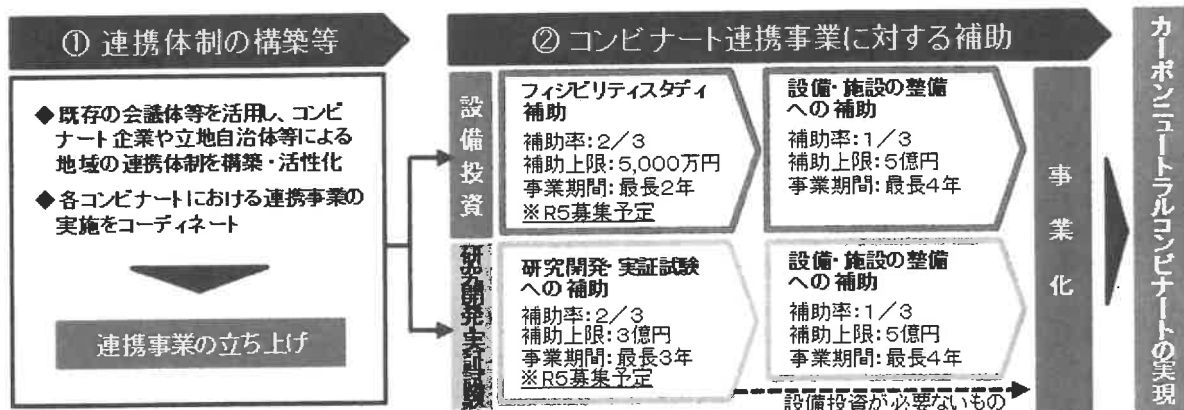
◎連携事業のコーディネート

◎連携事業に対する補助

[補助率] 2/3以内

[補助上限] フィジビリティスタディ：5,000万円 研究開発・実証試験：3億円

※補助上限は事業期間合計の額



新 自動車産業電動化イノベーション等創出支援事業（69,733千円）

電動化等への対応に向けた研究開発・事業化支援等を行い、県内企業の自動車産業への新規参入や事業拡大を促進します。

◎自動車関連部品展示説明会・電動化関連技術研究会等の開催

◎コーディネータによるマッチング等支援

◎研究開発等への補助

[補助率] 1/2以内

[補助上限] 電動化関連枠：30,000千円、生産性向上枠：15,000千円



新 港湾脱炭素化推進計画の策定（徳山下松港）

新 「水素先進県」実現加速化事業（49,000千円）

燃料電池自動車等の導入促進など水素需要の拡大を図るとともに、県内中小企業等の水素関連産業への参入を支援します。

◎やまぐち水素成長戦略推進協議会の開催等

◎燃料電池自動車等の導入促進

市町が実施する購入費助成の嵩上げ支援

[補助率]市町補助額の1/2 [補助上限] 500千円

◎県内水素関連製品向けの部材開発の支援

部材開発に対する補助

[補助率] 2/3 [補助上限] 5,000千円



新 やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業（143,038千円）

県内中小企業に対し、脱炭素経営に向けた意識づけを行うとともに、その取組を後押しし、県内の脱炭素化を促進します。

◎脱炭素経営に向けた普及啓発、取組支援

◎脱炭素関連製品の改良・売込支援



新 脱炭素経営未来投資応援資金（融資枠20億円）

（農林水産関連の取組推進）

新 「農林業の知と技の拠点」を核とした化学肥料の使用量削減等の研究・開発

新 グリーン農産物の生産拡大に向けた普及啓発

新 エリートツリーコンテナ苗安定供給体制整備事業（10,918千円）

成長や形質等に優れ、季節を問わず植栽できる「エリートツリーコンテナ苗」の新たな生産技術と安定供給体制の確立・定着を図り、主伐後の再造林率の向上につなげます。

◎発芽能力の高いエリートツリー種子の選別・供給

○産学官連携により開発された「充実種子選別装置」の導入による発芽能力の高い種子の供給

◎新たな生産技術の確立と普及

○発芽能力の高い種子によるエリートツリーコンテナ苗の栽培期間短縮技術の実践・実証・普及



新 森林Jクレジット制度の活用を推進

新 Jブルークレジットを活用した藻場保全

〔②民生関連の取組推進〕

(県民への普及啓発)

新 2050ゼロカーボン・チャレンジ推進事業 (29,695千円)

脱炭素型ライフスタイルや事業活動での地球温暖化対策の取組 (ゼロカーボン・チャレンジ) を推進します。

◎2050ゼロカーボン・チャレンジ

～ぶちエコやまぐち県民運動～の推進

○2050ゼロカーボン・チャレンジキャンペーンの実施

○デジタルを活用した行動変容の促進

◎ICT等を活用した環境学習・環境教育の推進

○ICTを活用した環境教育の推進

○習熟度に応じたワークショップの開催



ぶちエコやまぐち啓発マスコットキャラクター『エコっちゃん』

(家庭・事業者向けの取組促進)

新 省・創・蓄エネの導入促進事業 (406,246千円)

民生部門 (家庭部門、業務その他部門) を中心に、省エネ化や地域の特性を活かした再生可能エネルギーの導入を進めます。

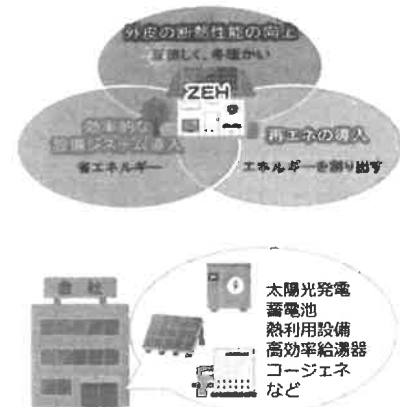
◎家庭部門に対する取組

○ZEHの啓発や導入支援

○太陽光発電や蓄電池の「共同購入」の支援

◎業務その他部門に対する取組

○事業者向け自家消費型太陽光発電設備等の設置補助



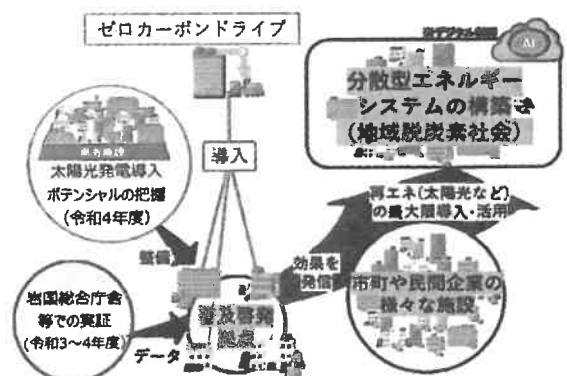
〔③公共関連の取組推進〕

新 ゼロカーボン・ドライブ普及啓発拠点整備事業 (38,644千円)

県有施設を、太陽光発電等の再生可能エネルギー電力とEV等を組み合わせて活用するゼロカーボン・ドライブの普及啓発拠点として整備します。

◎県有施設のゼロカーボン・ドライブ施設化

○県有施設への太陽光発電設備、EV等の導入



● 県有施設への太陽光発電設備導入促進事業（6,899千円）

2030年までに、設置可能な県有施設の50%以上に太陽光発電設備を設置することを目指し導入を進めます。



(4) 「人」づくり、新たな「人」の流れの創出

〔①結婚、妊娠・出産、子育て支援の充実・強化〕

(結婚の希望を叶える環境づくり)

新 あなたの希望を叶える結婚応援事業（87,560千円）

結婚を後押しする取組の充実を図り、ウィズコロナにあっても若い世代が結婚の希望を叶えられる環境づくりを進めます。

- ◎やまぐち結婚応援センターの運営
- ◎結婚の気運醸成キャンペーンイベントの実施
- ◎やまぐち婚活応援隊の結成



(妊娠・出産、子育て支援の充実・強化)

新 やまぐち出産・子育て応援事業（374,930千円）

国による子育て家庭等への伴走型相談支援と経済的支援の一体的な実施にあわせ、県独自の取組を実施します。

- ◎市町が行う伴走型相談支援及び経済的支援の経費を支援
- ◎まちかどネウボラに助産師を派遣し相談体制を強化
- ◎第3子以降の出生世帯へ祝品を贈呈
 - 県産米60kgと交換できるクーポン
 - 家事代行サービスに利用できるクーポン（5万円）



新 産婦人科・小児科オンライン相談支援事業（16,190千円）

医療面での悩みや不安について、時間や場所の制約なく気軽に専門医へ相談できる体制を整備します。

- ◎SNSの機能を活用した産婦人科・小児科医によるオンライン相談窓口の設置



新 病児保育ICT化推進事業（3,713千円）

子育てと就労等を両立できる環境づくりを推進するため、病児保育の予約手続き等をSNS上で行えるシステム導入を支援します。

◎病児保育施設の予約システム導入
に要する経費を支援



24時間予約可能
自動連絡（キャンセル待ち等）



新 医療的ケア児家族レスパイト環境緊急整備事業（13,500千円）

医療的ケア児を介護する家族の身体・精神的負担の軽減を図るため、医療的ケア児を受け入れる短期入所の開設・拡充に必要な費用を補助します。

◎短期入所の開設・拡充に必要な施設改修、備品購入等
費用を補助



新 誰もが育ち・学び・遊べる環境づくり推進事業（105,162千円）

誰もが等しく育ち・学び・遊べる環境を整備するため、私立保育所や私立幼稚園等における多様性に配慮した環境整備等に要する経費の一部を支援します。

◎多様性に配慮した遊具の整備 等



新 登園時等の繁忙な時間帯の支援員追加配置

〔②新たな未来を切り拓く人材の育成〕

新 やまぐち若者育成・県内定着促進事業（2,330千円）

経済的な理由で修学が困難な学生が自らの「志」に基づき、学びを追求できるよう支援を充実するとともに、県内で活躍する人材確保を促進するため、奨学金返還補助制度を創設します。

◎具体的な制度の内容

○令和5年度の大学等進学者から、卒業後、一定期間、県内に居住・就業した場合に、奨学金返還額の一部を補助

○20万円/年、最長5年間100万円（4年制大学進学時）

○150名程度を対象

（独）日本学生支援機構の給付型奨学金と（公財）山口県ひとづくり財団奨学金を併用した者



新 地域医療を担う若手薬剤師確保・育成事業（10,400千円）

薬学生の県内就職から定着後のスキルアップまで一貫した支援を行い、若手薬剤師の確保・育成を総合的に推進します。

◎薬剤師確保支援体制の構築

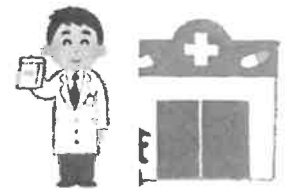
○薬学生と薬剤師の交流促進・マッチングの支援

◎奨学金返還補助制度の創設

○県内の対象病院・薬局に就職する薬学生の奨学金返還を支援

◎薬剤師の定着後のスキルアップ支援

○人材育成プログラムの作成・展開



新 薬工連携医薬品産業強化学業（6,500千円）

県内医薬品産業の強化に向け、山口東京理科大学と薬工連携による人材育成を実施するとともに、医薬品生産を支援します。

◎医薬品産業人材の育成・確保

○薬工連携GMPカリッジ人材育成プログラムの実施

○県内製薬企業を紹介するセミナー等の開催

◎医薬品の生産支援体制の整備

○輸出医薬品生産のGMP相談支援、人材育成プログラムの作成・展開



新 中小企業へのDX・GX分野のリスキリング支援

〔③山口で暮らす価値の実感と活力が生まれる場の創出〕

（山口きらら博記念公園を拠点とした活力創出）

新 山口きらら博記念公園交流拠点化事業（111,773千円）

山口きらら博記念公園の持つポテンシャルを活かし、幅広い世代の県民が集い、交流し、県民の活力を創出・発信するにふさわしい交流拠点施設としての整備を推進します。

◎交流拠点化に向け新たに基本構想を策定

○サウンディング調査の実施

○公園における宿泊利用、モビリティ導入及び自転車利用等の社会実験や通信環境の整備



新 大規模イベントの誘致に向けたセールス

新 文化芸術体験イベント（秋）、アウトドアツーリズムキックオフイベント（10月）、スポーツ体験イベント（11月）

新 豊かに生きる「くらし」「アソビ」「ツナガル」公園創出事業（35,689千円）

山口きらら博記念公園活性化協議会を核とするシンボルイベントを開催し、県民活力の創出・発信を図るとともに、県民活力を県内に広く波及させる取組を推進します。

◎シンボルイベントの開催に向けた取組

○コンセプト等に関し、専門家の意見を聴取するとともに、県民参加の構想検討ワークショップを開催

○県民の中にあるコンテンツホルダーの発掘

◎イベント「ゆめ花マルシェ」の開催

○花や緑、音楽やアクティビティ、季節に応じた各種イベントの開催など



〔④新たな人の流れの創出・拡大〕

（新たなツーリズムの推進）

新 新たなツーリズム推進体制強化事業（59,428千円）

豊かな自然のポテンシャルを活かした山口県ならではの新たなツーリズム創出に向け、全県を挙げた推進体制を構築します。

◎新たなツーリズム推進体制構築

○アウトドアツーリズムを推進する協議会の設立・運営

◎やまぐちDMOの体制強化

やまぐちアウトドアツーリズム推進協議会
（仮称）

官民連携による
全県を挙げた推進体制の構築

アウトドアツーリズムの創出・ブランド化

新 選ばれる観光やまぐちプロモーション事業（220,688千円）

国内外から選ばれる新たな観光県やまぐちを創造するため、本県の認知度向上を図る取組を強力に推進します。

◎「新たな観光県やまぐち」のブランディング

○新たに設定するキャッチフレーズのもと3つのテーマ「絶景」、「体験」、「グルメ」に沿ったキャンペーンを展開

◎旅行会社等との連携によるプロモーション

◎デジタル技術等を活用した情報発信力の強化



（県外人材の受入促進）

新 やまぐち創生テレワーク・ワーケーション推進事業（92,866千円）

本県への新たな人の流れを創出・拡大するため、地方創生テレワークとワーケーションを一体的に推進します。

◎やまぐち創生テレワーク移住補助金の創設

〔支給額〕 50万円（世帯）、30万円（単身）

◎県内事業者と連携した「山口型ワーケーション」の推進

◎「YY! SQUARE」（県庁舎1階）、「YY! GATEWAY」（山口宇部空港）の運営



〔⑤東アジアやアセアン地域等への戦略的な海外展開及びハワイ州との交流促進〕

新 ビジットやまぐち推進事業（180,549千円）

インバウンドの早期回復の実現のため、コロナ禍による様々な変化に対応した機動的かつ戦略的なプロモーション等を展開します。

◎ブランディングを中心としたプロモーションの展開

- 台湾市場への集中的なプロモーション
- 観光プロモーターや広域連携による誘客促進
- マーケティング視点でのデジタルプロモーション



新 やまぐち農林水産物等輸出力強化支援事業（478,000千円）

県産農林水産物等の効率的かつ安定的な輸出を実現するため、新たな輸出支援プラットフォームを構築し、本県の特徴を活かした輸出戦略により、県産品の継続的な輸出拡大を推進します。



● 友好協定・姉妹提携相互交流事業（33,083千円）

海外自治体との友好協定・姉妹提携周年記念事業等を実施し、これまで築いてきた信頼関係と交流基盤を基に、双方の発展・交流拡大を推進します。

- ◎日本・ハワイ姉妹州・姉妹都市サミットへの参加
- ◎ベトナム・ビンズン省友好記念事業
- ◎ナバラ州姉妹提携締結20周年記念事業

● ASEAN地域交流推進事業（3,367千円）

ASEAN地域の活力を取り込み本県の活性化につなげていくため、交流と施策をさらに推進します。

- ◎県人会との連携による交流・施策の推進
- ◎ベトナム・ビンズン省との人的交流の推進



● 海外展開総合支援事業（50,209千円）

産業力の維持・強化を図るための新たな市場の開拓に向け、ASEANなど、アジア地域を中心とする県内企業の海外展開を総合的に支援します。

- ◎海外販路開拓コーディネータの配置
- ◎山口県海外ビジネスサポートデスクの設置
- ◎海外販路開拓に必要な渡航費等の助成
- ◎海外展示会への出展支援

Ⅱ 新型コロナ対策・物価高騰緊急対策

(1) 新型コロナ対策

ウィズコロナの下、県民の命と健康を守り抜くため、医療提供体制や検査体制等を確保します。

- 受入病床や検査体制等の医療提供体制の整備
- 自宅療養者の健康相談体制等の整備
- ワクチン接種を円滑に進めるための相談体制等の整備 等

※国の政策・措置の見直し等を注視しながら必要な整備等を実施

(2) 物価高騰緊急対策

現下の物価高への対応として、厳しい状況にある県民や事業者の負担軽減を図るため、追加の緊急対策を講じます。

- 光熱費等高騰対策支援

医療機関、薬局、介護施設、障害者施設、私立保育所、児童養護施設、救護施設、私立学校、一般公衆浴場 等

- 食材料費高騰対策支援

介護施設、障害者施設、児童養護施設 等

- 給食費等価格差対策支援

私立学校、私立保育所、県立学校 等

- 公共交通燃料価格高騰対策支援

- EC送料支援（5万円～40万円）

- 中小企業省エネ設備導入支援（補助率1/2、上限100万円～500万円）

- 購入型クラウドファンディング支援（支援目標額 20億円、プレミアム率 30%）

- 小規模事業者キャンペーンの実施（商工会議所、商工会、生活衛生同業組合等）

- 農林水産需要拡大キャンペーンの実施
（アプリを活用した需要喚起、割引キャンペーン）

○ 新たな基金の創設

やまぐち未来維新プランの重点施策について、「4つの視点」を踏まえ、積極的な展開を図り、新たな県づくりに向けた確かな成果につなげるため、県税収入の上振れ分等を活用し、新たな基金を創設します（令和4年度2月補正）。

令和5年度当初予算においては、新規施策等の財源として27億円を取り崩しました。

基金名称	設置目的	積立額	R5充当額
山口県安心・安全 基盤強化基金	県民生活における安心及び 安全を確保するための基盤 の強化	60億円	2億円
山口県デジタル実装 推進基金	地域の社会課題の解決及び 新たな価値の創造に資する デジタル実装の推進	40億円	7億円
山口県脱炭素社会 実現基金	脱炭素社会を実現するた めの施策の推進	60億円	14億円
山口県活性化・県民 活力創出基金	山口県内外の交流の活性化 及び県民の新たな活力の創 出	40億円	4億円

3 令和5年度予算の主な事業

I 産業維新

新 中小企業デジタル経営転換支援事業【P8参照】	169,504千円
新 水中次世代モビリティ関連産業育成事業 艦艇装備研究所岩国海洋環境試験評価サテライトの運用開始を契機とした、水中次世代モビリティ関連産業の育成・集積の推進 ○水中次世代モビリティ研究会（仮称）の設置・運営 ○水中次世代モビリティ利活用の普及促進に向けた実証 ○水中ロボットコンテスト出場に向けたロボット開発支援	31,800千円
新 「水素先進県」実現加速化事業【P11参照】	49,000千円
新 自動車産業電動化イノベーション等創出支援事業【P10参照】	69,733千円
新 カーボンニュートラルコンビナート構築事業【P10参照】	1,051,500千円
新 薬工連携医薬品産業強化事業【P15参照】	6,500千円
●企業立地サポート事業【P5参照】	1,207,128千円
●高速交通道路網調査費 高規格道路等の今後の整備方針等の検討に向け、必要な調査を実施 ○県全域の広域道路ネットワークの整備効果把握 ○高規格道路下関北九州道路の整備に伴う周辺地域等への波及効果の把握 等	9,000千円
●山陰道整備促進事業 山陰道の早期整備に向け、関連する周辺道路ネットワークの強化に向けた検討等、必要な調査を実施	5,500千円
新 技術情報流出防止対策推進事業 県内企業等による技術情報流出防止に向けた取組を支援 ○警察主催のセミナーの開催、県内企業等への資料提供	1,000千円
新 中小企業リスクリング支援事業 業務効率化・新事業展開等で必要となるDXやGX等の新たな分野のリスクリングについて、中小企業における取組モデル構築を図ることで、企業の持続的成長を担う産業人材の育成を推進 ○企業へのコンサルティングの実施 ○県内中小企業への横展開	16,938千円

●**頑張るお店応援プロジェクト事業** 1,126,800千円

支援者がプレミアム付きチケットを購入することにより、応援したい店舗を支援するクラウドファンディングを実施

[プレミアム率] 30% [支援金目標額] 20億円 (チケット発行総額26億円)

●**中小企業原油価格・物価高騰等対策支援事業** 1,546,891千円

原油価格や物価高騰等の影響により、売上や利益が減少している中小事業者等の経営基盤の強化を図るため、新たな設備等の導入による省エネルギーや業務効率化に係る取組を支援

[補助率] 1/2

[補助上限] 中小企業者枠 :5,000千円、小規模事業者枠:1,000千円

新スタートアップ起業家育成事業 51,138千円

起業人材の育成やスタートアップコミュニティの形成を促進するとともに、投資家向けピッチコンテスト等での資金獲得を支援し、急成長するスタートアップの創出を促進

- 起業家教育に取り組む高校や大学の支援
- 高校生や大学生が事業展開を体験するプログラムの実施
- セミナー・ワークショップ・交流会の開催
- 関係機関による支援体制の構築
- ビジネスモデルの確立支援と資金獲得のためのピッチトレーニング

新やまぐち中小企業脱炭素化促進支援事業【P11参照】 143,038千円

●**中小企業制度融資** [融資枠]900億円

県内中小企業への低利・長期資金の融資により、経営の安定化・強化を支援

- [新]脱炭素経営未来投資応援資金
- [新]スタートアップ創出促進資金
- 原油価格・物価高騰対応資金
- 賃金引上げ・価格転嫁支援資金
- 返済負担軽減借換等特別資金

●**建設産業活性化推進事業** 20,536千円

産学公の連携による「担い手の確保・育成」と「働き方改革」を一体的に推進し、建設産業の活性化を促進

- 現場見学会の開催、出前授業の実施
- [新]技能大会の開催、魅力発信ポータルサイトの構築・運営
- [拡]魅力発見フェアの開催、県外人材の県内建設産業就職支援の実施
- 建設企業合同説明会・キャリアアップセミナーの開催
- 労働安全衛生講習会の開催や就業支援員による相談 等

新建設DX総合推進事業【P6参照】 131,718千円

新次代を担う農業デジタル人材育成事業【P9参照】 9,600千円

新未来へ「つながるノウフク」応援事業 24,560千円

農業と福祉の相互理解を醸成するとともに、双方に精通した専門人材によるマッチング体制の機能強化を図り、未来へ「つながるノウフク」を加速度的に進めていく取組を支援

- 農業・福祉現場の相互理解の醸成
- 障害者が働きやすい環境整備
- 専門人材の育成

新地域発！特産品開発力養成事業 9,500千円

地域の特色ある農林水産物を活用した特産品の開発支援と、特産品を継続して開発できる能力の養成を図るため、構想着手の段階から多様な人材等が参画するプロジェクト型支援を実施

新農業DX加速化事業【P8参照】 18,199千円

新「農林業の知と技の拠点」新技術開発・実装加速化事業【P5参照】 120,000千円

新やまぐちグリーン農産物等販売促進事業 6,000千円

グリーン農産物が持つ「環境にやさしい」という潜在的な付加価値を顕在化させ、流通関係者・消費者の理解促進及び消費者への販売促進に取り組むことで、グリーン農産物の生産拡大を支援

新県産飼料生産・利用拡大促進事業【P5参照】 81,000千円

新やまぐち型養殖業推進事業 21,000千円

本県の特色を活かした「山口県ならではの」の養殖対策を強力的に講じ、県内外に誇れる地域に根付いたブランドとして振興、普及させていくことで、本県養殖業の成長産業化を推進

- やまぐち型養殖の普及に向けた実証
- 協議会運営、推進体制の整備
- やまぐち型養殖参入スタートアップ支援

[補助率] 1/2 [補助上限] スタートアップ：1,500千円、スマート化：500千円

新森林Jクレジット活用推進事業 9,000千円

森林のCO₂吸収に経済的・社会的価値を与える森林Jクレジット制度の活用を推進し、クレジット売却益の山元還元を通じた「伐って、使って、植える」林業サイクルの後押しによる人工林の若返りを促進

- 活用推進に向けたニーズ等調査、取組モデルの立案
- 県域への普及啓発、県独自マニュアルの作成

新エリートツリーコンテナ苗安定供給体制整備事業【P11参照】 10,918千円

新藻場保全によるJブルークレジット活用推進事業 6,000千円

温室効果ガスの吸収源及び産卵場・稚魚の育成の場として機能する藻場の回復・維持に向け、Jブルークレジットの活用による継続的かつ効果的な「藻場保全活動」の県内漁港への展開を推進

- 本県におけるJブルークレジット活用の指針作成に向けた藻場状況調査

Ⅱ 大交流維新

新 県内企業魅力発信事業

30,000千円

県内企業の理解促進を図るため、主に小中学生を対象にした企業PRイベントを開催
○山口きらら博記念公園での県内企業魅力発信イベントの開催
○メタバースを活用した県内企業の紹介・展示

新 きらら博記念公園イベント誘致推進事業

14,730千円

本県ならではの「にぎわい」の創出に向けて、大規模イベントについて見識を有する事業者と連携の上、誘客力の高い大規模イベントを山口きらら博記念公園へ誘致する取組を実施

- きらら博記念公園の誘致イベント等の検討・研究
- 大規模イベント誘致に向けたセールス活動

新 親子で楽しむ運動プログラム推進事業

10,754千円

幼児期の子どもとその保護者を対象に、遊びを取り入れたスポーツ体験や運動プログラムの提供等を行うことで、将来のスポーツ人口増加や、山口きらら博記念公園を拠点とした県民の新たな活力の創出に繋がる取組を推進

- 遊びを取り入れた運動体験イベントの実施、運動プログラムの提供

新 山口きらら文化芸術体験交流事業

12,957千円

コロナ禍で減少した若者の文化芸術の体験・交流機会を創出するため、山口きらら博記念公園において文化芸術体験イベントを開催

新 山口宇部空港国際線誘致推進事業

71,039千円

海外から本県への誘客促進や空港の利便性向上による本県経済の活性化を図るため、国際線誘致に向けた取組を戦略的に実施し、山口宇部空港の交流拠点化を推進

- 定期便化に向けたチャーター便の運航支援、国際定期便新規就航支援
- 国際チャーター便の運航支援

新 多文化共生総合推進強化事業

30,201千円

外国人住民と日本人住民が、互いの違いを認め合い、社会の構成員として共に生きていく「多文化共生」の地域づくりを推進

- 多文化共生社会を実現するための推進体制の強化
- 地域日本語教育の推進
- 外国人が安心・安全に暮らすことができる地域づくり

● 友好協定・姉妹提携相互交流事業【P17参照】

33,083千円

●海外移住対策事業 24,223千円

米国・中南米諸国等に所在の在外山口県人会が実施する活動を支援・促進する他、在外山口県人会との交流を通じて、「世界に広がるネットワークづくり」を推進

- 第6回山口県人会世界大会（ハワイ）
- ブラジル山口県人会・ペルー山口県協会創立95周年記念式典参加事業
- 在外山口県人会が行う活動の支援・促進

新豊かに生きる「くらし」「アソビ」「ツナガル」公園創出事業【P16参照】 35,689千円

新山口きらら博記念公園交流拠点化事業【P15参照】 111,773千円

新選ばれる観光やまぐちプロモーション事業【P16参照】 220,688千円

新「持続可能な文化財」による文化観光推進事業 58,949千円

本県の多彩な文化財を、これまでの保存活用にとどまらず、新たな観光資源として磨き上げ、最大限に活かすことで誘客の拡大を図り、「持続可能な文化財」による文化観光を推進

- 「持続可能な文化財」の創出に向けた講演会の開催、コンサルティング・磨き上げの実施
- 文化財を活用したふるさと学習の推進、情報発信
- 世界遺産「明治日本の産業革命遺産」のインタープリテーションの推進
- 錦帯橋の世界文化遺産への登録推進
- 国・県指定文化財等の保存整備・機能維持

新ビジットやまぐち推進事業【P17参照】 180,549千円

新新たなツーリズム推進体制強化事業【P16参照】 59,428千円

新山口ならではの特別な体験旅創出事業 192,215千円

山口県ならではのアウトドアツーリズムを象徴するキラーコンテンツを創出し、国内外からの誘客を促進

- 「特別な体験」の提供に向けた観光コンテンツ開発への支援
[補助率] 3/4 [補助上限] 100,000千円
- クルーズ船の誘致推進
- 瀬戸内7県の連携によるプロモーション等の推進

新戦略的デジタル広報推進事業 40,701千円

本県の魅力度向上のため、外部専門人材を活用し、デジタルマーケティングの視点を取り入れた戦略的な情報発信を実施

- 外部専門人材の活用による広報コンサルティングの実施
- 様々な広報媒体を効果的に活用した戦略的な情報発信
 - ・メディア、インターネット、SNS等を活用した情報発信
 - ・首都圏等メディアへの売り込み
 - ・「山口ふるさと大使」の活用

●海外展開総合支援事業【P17参照】 50,209千円

新やまぐち農林水産物等輸出力強化支援事業【P17参照】 478,000千円

新やまぐち創生テレワーク・ワーケーション推進事業【P16参照】 92,866千円

新「住んでみいね！ぶちええ山口」YY！ターン推進事業 70,800千円

デジタル技術の活用による移住潜在層へのアプローチ強化を図るとともに、移住希望者のニーズに即したきめ細やかな対応等により、本県への人の還流や移住、定住を促進

- SNS等を活用した移住潜在層へのアプローチ
- 首都圏等での移住セミナーの開催や移住イベントへの出展
- 来県交通費補助の実施

[対象者] 首都圏・近隣都市圏等からの来県者

[補助額] 定額 [基準額] 5千円～3万円

- やまぐち暮らし支援センター(東京・大阪・山口)の運営
- 移住コンシェルジュの配置

新県外キャリア人材確保応援事業 46,264千円

- 転職者の採用・定着に係るセミナーの実施
- 転職フェア等への出展支援
- 転職者・離職者を対象としたインターンシップ実施支援

Ⅲ 生活維新

●医療的ケア児支援センター運営事業	5,527千円
医療的ケア児とその家族等への総合的な支援体制を整備	
○医療的ケア児支援センターの運営	
○コーディネーターの配置による専門相談支援	
○関係職員等に対する研修の実施、喀痰吸引研修の実施	
■新医療的ケア児家族レスパイト環境緊急整備事業【P14参照】	13,500千円
■新あなたの希望を叶える結婚応援事業【P13参照】	87,560千円
■新やまぐち出産・子育て応援事業【P13参照】	374,930千円
■新安心安全保育体制強化事業	92,340千円
保育所等において、こどもの安心安全を確保するため、保育活動のうち、特に繁忙な時間帯にスポット的に支援員を配置する取組を支援	
〔事業主体〕市町 〔負担割合〕国1/2、県1/4、市町1/4	
■新病児保育ICT化推進事業【P14参照】	3,713千円
■新ヤングケアラー相談支援体制整備事業【P4参照】	6,000千円
■新AIを活用した児童虐待対応事業	5,500千円
児童相談所の体制強化に向け、国が開発を進めているAIを活用した緊急性の判断に資するツールを、国のモデル事業を活用し、県内児童相談所に導入	
○AIを活用した緊急性の判断に資するツールの導入	
■新産婦人科・小児科オンライン相談支援事業【P13参照】	16,190千円
■新「新しい働き方」導入支援事業	76,857千円
時間や場所にとらわれない多様な働き方やテレワーク等のデジタル技術の活用により可能となる働き方など「新しい働き方」の導入等を支援	
○多様な働き方の導入に向けたワークショップ及び伴走支援	
○働き方改革支援センターのアドバイザーによるワンストップ相談、アウトリーチ支援	
○民間アドバイザー・職場リーダーの養成	
○働き方改革推進会議の運営・普及広報	
○優良企業の認定・表彰及び動画コンテンツ等を活用した企業の魅力情報発信	
○イクメンパパ子育て応援奨励金の支給	
■新女性デジタル人材育成事業【P9参照】	29,090千円
■新2050ゼロカーボン・チャレンジ推進事業【P12参照】	29,695千円

新省・創・蓄エネの導入促進事業【P12参照】	406,246千円
新ゼロカーボン・ドライブ普及啓発拠点整備事業【P12参照】	38,644千円
●県有施設への太陽光発電設備導入促進事業【P13参照】	6,899千円
新やまぐち消費SDGs県民連携推進事業	5,000千円
消費者に対して、SDGsに沿ったライフスタイルの見直しを促す「消費のSDGs」の普及啓発を推進	
○SDGsとの接点を生み出す体験型コンテンツの配信	
○身の回りから始められるSDGs体験	
○ワークショップや県内での取組事例紹介	
新やまぐちDX加速化事業【P7参照】	376,188千円
新やまぐちデジタル実装推進事業【P8参照】	126,000千円
新デジタル・ガバメント構築支援強化事業【P7参照】	37,972千円
新障害者ICTサポート総合推進事業	5,226千円
障害のある方のICT機器の利用機会の拡大や活用能力の向上を図るため、様々な障害の種別等に応じて支援を行う障害者ICTサポートセンターを設置し、障害の有無に関わらず情報の取得等が円滑に行えるよう支援	
○障害者ICTサポートセンターの設置	
新持続可能な交通システム実現加速化事業【P9参照】	25,400千円
新地方ローカル線活性化事業	26,800千円
地方ローカル線の維持・確保を図るため、沿線市町等と一層の連携の下、利用促進など路線の活性化に向けた取組を推進	
○各路線における現状・課題を把握するための調査分析や効果的な利用促進策の検討・実施を支援	
○複数路線の連携による観光利用促進の取組を支援	
○ローカル線応援団（仮称）等による全県的なプロモーションの実施	
新誰もが育ち・学び・遊べる幼児教育環境づくり推進事業【P14参照】	65,374千円
新誰もが育ち・学び・遊べる保育環境づくり推進事業【P14参照】	39,788千円

- **私立学校運営費補助** 4,349,225千円
 私立学校が実施する教育活動に必要な経常的経費を補助
 [1人当たり単価]
 ○高等学校 (全日制)357,500円 (通信制・狭域)65,000円 (通信制・広域)29,550円
 ○中学校 281,000円 ○幼稚園 (法人立) 205,000円

- **私立専修学校運営費補助事業** 3,228千円
 私立専修学校(専門課程又は高等課程)を設置する学校法人等に対する運営費補助及び
 職業実践専門課程認定校に対する企業等との連携に係る経費補助
 ○運営費補助 [1人当たり単価] 専門課程 792円、高等課程 462円
 ○[新]職業実践専門課程認定校に対する経費補助
 [上限額] 150千円/校 [補助率] 県1/2

- **私立高校生等奨学給付金事業** 222,909千円
 低所得世帯の生徒に対して授業料以外の教育費の負担軽減のための給付金を支給
 ○生活保護世帯 52,600円/年、通信制 52,600円/年
 ○世帯年収 約270万円未満 (第1子) 137,600円/年、(第2子) 152,000円/年
 通信制・専攻科 52,100円/年

- **私立高等学校等就学支援事業** 3,330,303千円
 私立高等学校等に在籍する生徒の授業料の一部助成等
 ○高等学校等(授業料助成)
 世帯年収 約590万円未満 33,000円/月、約590～910万円未満 9,900円/月
 ○専攻科(授業料助成)
 世帯年収 約270万円未満 35,600円/月、約270～380万円未満 17,800円/月
 ○中学校 (授業料助成)
 生活保護世帯 28,000円/月、家計急変世帯 28,000円/月
 家計急変の翌年度以降、年収400万円未満 (資産700万円未満世帯) 28,000円/月

- **子育て支援のための私立高校生授業料等減免事業** 82,296千円
 経済的理由で就学が困難な生徒等を対象として授業料等の減免を行う学校法人に対する
 助成
 [授業料等減免 (私立高等学校・高等専修学校)]
 ○生活保護世帯 月額 1,650円以内
 ○世帯年収 約590～610万円未満 月額 6,600円
 [入学時納付金減免 (私立高等学校)]
 ○世帯年収 約350万円未満 70,000円以内

●私立専門学校修学支援事業

190,407千円

経済的理由で修学が困難な者を対象として授業料等の減免を行う私立専門学校に対する助成

- 世帯年収 約270万円未満 [入学金] 160,000円 [授業料] 590,000円/年
- 世帯年収 約270～300万円未満 [入学金] 106,700円 [授業料] 393,400円/年
- 世帯年収 約300～380万円未満 [入学金] 53,400円 [授業料] 196,700円/年

新大学等地域活性化人材育成推進事業

28,377千円

県内大学等が企業等と連携して行う地域や時代のニーズに沿った人材育成の取組を支援

- 人材像の具体化・共有を図るワーキンググループの設置
- イベントの企画運営等を行うアドバイザーの配置
- データサイエンス共通教材の作成、課題解決型学習や共同研究実施のための環境整備
- 企業発見フェア等の開催、進学ガイドブック等作成

新やまぐち若者育成・県内定着促進事業【P14参照】

2,330千円

新新たな学びの場創出事業

15,600千円

学校や地域、企業、団体など多様な主体と連携・協働し、最先端の知見や地域・民間の活力を活用しながら、「新たな時代の人づくり推進方針」に沿った新たな学びの場を創出する取組を推進

- 東京大学先端科学技術研究センター連携事業
 - ・「LEARN in やまぐち」の開催
 - ・「夢・志」セミナー及びワークショップの開催
 - 子どもの創造力等育成事業
 - ・子ども向けモノづくりイベントの開催
 - ・ファシリテーター研修会の開催
 - ・モノづくり体験活動の情報発信
 - 多様な主体による人づくり協働推進事業
 - ・民間企業や団体などが実施する新たな学びの場の創出に関する取組を支援
- [補助率]10/10 [補助上限]500千円

●やまぐちスマートスクール構想推進事業

164,092千円

タブレット端末等のICT環境を活用し、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させ、子どもたちの可能性を広げる「やまぐちスマートスクール構想」を推進する取組を実施

- AI等を学ぶデータサイエンティスト育成講座を開催
- [拡]プログラミングやデジタルアート等のコンテストを開催
- 海外の学校等との遠隔授業等を支援するコーディネーターの派遣
- [拡]やまぐちGIGAスクール運営支援センターの設置
- 県立学校へのICT支援員の配置

新次世代の教育環境デジタル化推進事業 58,898千円

教育データを活用した学校運営や児童生徒一人ひとりに合った学びを支援するとともに、クラウドサービスを校務に活用することで、教員の業務改善・働き方改革を推進

- 教育データの可視化・相関分析等を行うための教育ダッシュボードの構築
- クラウド型採点システムの導入
- 端末の効果的な活用事例を創出・モデル化し全県へ展開

新県立高等学校再編に係る遠距離通学支援事業 13,211千円

県立高校の再編整備により、居住地域に県立高校がなくなることに伴い、予期せぬ進路変更により遠距離通学が必要となった生徒が、経済的理由により高校進学を断念することのないよう、通学費を支援

- [対象者] 県立高校の再編整備により、平成の合併前の市町村単位で高校がなくなった地域に居住し、県内の高等学校（私立高校含む）に通学する生徒
- [対象経費] 公共交通機関等により通学に要する経費の7千円／月を超える額（上限1万円／月）
- [期間] 募集停止後5年間

新人づくりを支える教師確保推進事業 8,200千円

教員志願者の著しい減少による「教師不足」の問題を解消していくため、教員採用試験の志願者増加等を図り、本県の人づくりを支える教師の確保を推進

- 魅力PR動画「地域が味方の”やまぐちの先生”」（仮称）の作成
- 教職に就いていない免許保有者等に向けた教職入門セミナーの実施
- 教員免許未取得者を対象とした特別選考の新設

新日本語教育支援体制整備事業 29,370千円

日本語指導が必要な児童生徒へ遠隔・オンラインによる日本語指導等の充実を図るとともに、日本語指導補助者・支援員等による継続的な支援を行い、切れ目ない日本語教育を推進

- NPO法人との遠隔・オンライン日本語指導の実施
- [負担割合] 国1/2、県1/2
- 指導補助者・支援員等による日本語教育サポートに対する補助
- [負担割合] 国1/3、県1/3、市町1/3

新企業から学ぶ！専門高校カーボンニュートラルプロジェクト 5,393千円

カーボンニュートラルの実現を担う人材を育成するため、専門高校と県内企業との連携による現場実習等の取組を行い、脱炭素化に関するカリキュラムを開発

- 企業と学校が連携し、現場見学、現場実習等を実施
- 事業実施校の取組成果等をオンライン配信

新やまぐちの未来を創る！フロントランナー育成事業 12,356千円

山口県の課題である地域医療の充実や人口減少の改善等に向け、高い志をもった高校生に最先端の研究の動向を踏まえた講義・演習やハイレベル課外授業等を提供することにより、将来の山口県を担う人材を育成

- メディカル・フロントランナー育成コース [医学部医学科志望者対象]
- アドバンスト・フロントランナー育成コース [選抜性の高い大学志望者対象]

新地域と連携したリアルな体験活動充実事業 10,416千円

学校や地域、企業、教育機関等と連携したリアルな体験活動を通じて、多様な他者との協働的な学びを提供するモデル事業を構築し、県内へ普及

- 多様な主体の連携を活用した長期自然体験活動及び体験エコツアーの実施
- 県内各地の体験活動充実に資する指導者養成

新地域連携教育再加速化事業 64,530千円

コミュニティ・スクールと家庭、地域・社会との新たな協働体制を構築するとともに、子どもと大人の学び合いの場を創出し、コロナ禍で希薄化した人と人とのつながりや地域力を再構築することで、コロナ禍によって停滞した山口県の地域連携教育を再加速

- 地域連携教育再加速化サポートチームの設置
- 子どもが地域の先生プロジェクトの実施
- 総合支援学校コミュニティ・スクールの強化
- やまぐち型社会連携教育の推進
- 地域連携教育再加速推進フォーラムの開催

新中学校及び高校0年生からの教育相談事業【P4参照】 26,147千円

新未来へつなぐ！若者の県民活動促進事業 4,000千円

県民活動団体や高校・大学等と連携して参加機会の創出や参加しやすい環境づくりを促進

- 県民活動団体活動説明会の開催
- ボランティア体験会の開催
- 体験会等を活用した情報発信の強化

新プロボノによる県民活動団体の基盤強化事業 7,992千円

県民活動団体が年間を通じてプロボノを利用できる体制を整備し、団体の人材育成・確保及び財政基盤を強化

- 「プロボノワーカーバンク」の創設・運営
- 「やまぐちプロボノコンシェルジュ」の配置
- 県内企業への働きかけや活動報告会・交流会の開催

新協働ネットワーク強化による県民活動促進事業 7,000千円

県民活動団体が多様な主体と協働できる体制を整備し、協働による地域課題解決に向けた取組を推進

- 「地域協働ファシリテーター」養成研修の開催
- 市町民活動支援センターへの支援
- 課題解決のための情報共有会議の開催

新きららでキラリ！県民活動促進事業 10,400千円

山口きらら博記念公園でのイベントの開催等を通じて、県民活動の魅力発信や参加機会を提供

- ボランティア・フェスティバル（仮称）の開催
- 出展者・運営ボランティア交流会等の開催

新地域再犯防止推進事業 3,000千円

再犯防止推進のため、市町及び関係機関による連携体制の構築等を行うとともに、矯正施設出所者が適切な福祉サービス等を受けられるよう支援を実施

- 市町及び関係機関間での情報共有や意見交換等を行うためのネットワーク会議の開催
- 市町職員を対象とした研修会の開催
- 矯正施設からの出所者に対し帰住先確保等の福祉的支援や福祉サービス等へのつなぎ支援を実施

新やまぐち部活動改革推進事業（観光スポーツ文化部） 48,750千円

公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保に向けた取組を推進

- 部活動の地域移行等に向けた実証事業
- 人材バンクの設置
- 地域スポーツ、地域文化芸術指導者研修会の開催

新やまぐち部活動改革推進事業（教育委員会） 44,241千円

公立中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり本県の子どもたちがスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保に向けた取組を推進

- 部活動指導員の配置
- 協議会・説明会の実施
- 困窮世帯支援に係るシステム設置・改修等補助
- 学校の合同部活動・ICT活用等取組に関する実証事業

新救急業務高度化推進事業 2,000千円

病院前救護活動における内因性疾病傷病者の「防ぎ得た死亡と後遺症」を回避するための取組を推進

- 救急救命士を対象とした専門研修を開催

- 地域医療デジタル改革加速化事業 9,282千円
ICTを活用し、離島など多様な現場において、新たなデジタル技術による遠隔医療を加速化
○巡回診療等で活用可能な高画質モバイル中継装置を導入する市町等への支援
○活用事例の共有に向けたセミナーや見学会等の開催

- 医療関係法事務指導事業 5,224千円
医療法に基づき県が策定することとされている医療計画について、現行の「第7次山口県保健医療計画」の計画期間の終了に伴い、「第8次山口県保健医療計画」を策定
○県医療対策協議会・地域医療対策協議会の開催
○市町・地域の病院等へのヒアリング 等

- 看護職員資質向上推進事業【P3参照】 39,165千円

- 県立病院機構管理指導事業【P3参照】 112,000千円

- 地域医療を担う若手薬剤師確保・育成事業【P15参照】 10,400千円

- やまぐち健診（検診）受診総合促進事業【P3参照】 17,297千円

- 新たなドローン緑化技術による山地災害復旧促進事業【P6参照】 11,220千円

- とめちやる！悪質商法対策強化事業 20,000千円
消費者被害の未然防止・早期発見、消費生活相談の機能強化等による県民一人ひとりに寄り添う悪質商法被害防止
○身近な場所(ショッピングモール等)で啓発イベントを実施
○県内全域での巡回無料弁護士相談会開催

- やまぐちの未来のまち創造事業 40,738千円
やまぐちの新しい「未来のまち」モデルの構築に向け、民間事業者の専門的な知見等も活用しながら、導入施設やゾーニングなどを盛り込んだ基本計画を策定

- やまぐち元気生活圏づくり協働支援事業 11,951千円
市町や地域団体が行うやまぐち元気生活圏づくりに対する支援体制の強化や人材育成、多様な主体による活動支援
○やまぐち元気生活圏づくり推進会議の運営
○中山間地域づくりを担う人材育成研修の実施
○専門家の派遣
○企業・大学生・県職員等による地域づくり支援

●やまぐち元気生活圏活力創出事業 74,800千円

市町や地域団体が行う元気生活圏づくりに必要な取組をソフト・ハード両面から支援

〔事業主体〕 元気生活圏推進方針を策定した市町・地域づくり団体・法人

〔補助対象〕 事業実施計画に基づく複数の活動の実施に必要な施設・設備整備等

○ソフト支援

(地域づくり団体等実施分)

〔補助率〕 10/10 〔補助上限〕 100万円 (ICTを利活用しない場合は50万円)

(市町実施分)

〔補助率〕 1/2以内 〔補助上限〕 300万円 (2か年度合計)

○ハード支援

〔補助率〕 市町1/2以内、地域づくり団体・法人1/3以内

●やまぐち元気生活圏形成支援事業 4,515千円

地域づくりの機運がある地域を対象に、地域伴走型支援や元気生活圏づくりの中核となる事業の前倒し実施に対する補助により、元気生活圏の形成を支援

○地域伴走型支援の実施

〔対象地域〕 市町が元気生活圏づくり推進方針策定に向け住民と議論することを確約した地域

○元気生活圏で中核となる事業の前倒し実施に対する補助

〔事業主体〕 地域づくり団体

〔対象地域〕 上記の地域伴走型支援を受けている地域

〔補助率〕 10/10 〔補助上限〕 50万円 (各地域2か年度限り)

●地域経営力向上プロジェクト推進事業 19,350千円

地域運営に経営の視点を取り入れ、地域自らが収益事業を行うことにより、地域を支える新たな地域づくりの取組を支援

○地域経営サポートチームによる支援

○普及啓発及び地域経営を担う人材の育成

○初期投資支援

〔対象経費〕 経営確立・安定化に向けた施設整備費

〔補助率〕 県1/2、市町1/2 〔補助上限〕 1,000万円 (2か年度合計)

新 まちなかにぎわい創出プロジェクト推進事業【P9参照】 80,500千円

新 持続可能なまちづくり集中支援事業 13,500千円

持続可能なまちづくりに積極的に取り組む市町の施策を集中的に支援するとともに、防災の観点を取り入れるなど質の高い立地適正化計画策定の取組を推進

○民間アドバイザーを活用し、官民一体となったまちづくりの取組を支援

○市町職員に対する情報交換会の開催、外部講師の派遣

○ 新型コロナウイルス対策関連事業

(単位 千円)

事業名	事業概要	予算額
1 感染拡大防止対策の強化		46,036,828
【検査体制の確保】		6,093,714
学校における感染症防止対策事業	私立高等学校等における学校行事等に即し、随時のPCR検査を実施	30,282
学校における感染症防止対策事業	県立高等学校等における学校行事等に即し、随時のPCR検査を実施	70,538
薬局等における無料検査事業	感染拡大傾向時における感染に不安がある無症状者等への検査を実施	476,790
感染症発生動向調査事業(施策)	環境保健センターや保健所におけるPCR検査等の実施	191,370
新型コロナウイルス感染症検査体制強化事業	医療機関や民間検査機関でのPCR検査等の実施	4,986,513
地域外来・検査センター運営事業	地域外来・検査センターの整備・運営	338,221
【医療提供体制の充実強化】		36,657,501
新型コロナウイルス感染症情報発信事業	感染拡大防止に向けて各種広報媒体を幅広く活用した効果的な情報発信を実施	17,155
医療従事者派遣事業	クラスター対策チームの派遣、患者受入医療機関等への応援看護職員等の派遣	323,454
新型コロナウイルス対応看護職員緊急確保事業	患者受入医療機関等へ派遣する応援看護職員の確保、派遣調整を行う専門員の配置	3,576
看護職員確保促進事業(一部)	看護職員に対するメンタルサポートを実施	3,500
医療従事者への宿泊施設確保支援事業	帰宅困難な医療従事者に対して医療機関が行う宿泊施設確保の取組を支援	134,438
患者搬送体制整備事業	感染拡大時における入院・移送調整を行う患者搬送コーディネーターの配置等	67,589
感染症医療対策事業(施策)	入院患者の入院医療費公費負担等	1,116,399
感染症予防対策事業(施策)	入院調整相談員の配置、患者・検体搬送外部委託を実施	506,795
軽症者等療養体制確保事業	医師が入院の必要がないと判断した軽症者等への療養体制を整備	9,649,809
新型コロナウイルス感染症相談事業	受診・相談センターにおける専用相談窓口(井7700)の設置等	257,208
入院医療機関等病床確保・設備整備事業	入院患者受入病床の確保や入院医療機関の設備整備を支援	23,668,178
帰国者・接触者外来等設備整備事業	疑い例を診察する帰国者・接触者外来等の設備整備を支援	909,400

(単位 千円)

事業名	事業概要	予算額
【ワクチン接種体制の確保】		1,460,835
新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	ワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を整備	1,460,835
【学校、社会福祉施設等の感染防止対策】		1,824,778
社会福祉施設等指導監査事業（一部）	保護施設で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	4,231
民間保育サービス施設等コロナ対策関連事業	認可外保育施設等で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	31,300
要保護児童等コロナ対策関連事業	濃厚接触者となった乳幼児の受入体制の整備	2,013
児童養護施設等消毒液等購入支援事業	児童養護施設等で事業を継続的に実施していくために必要な衛生用品の購入等を支援	10,400
障害者福祉施設等コロナ対策関連事業	障害者福祉施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入の支援等	152,287
介護施設等コロナ対策関連事業	介護施設等での個室化改修やサービス継続に必要な衛生用品の購入等を支援	1,531,454
通学対策費（コロナ対策分）	感染リスク低減のための総合支援学校の通学バスの増便や大型化の取組を実施	93,093
2 県民生活の安定		62,448
私立高校生等奨学給付金事業（一部）	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	5,229
私立専門学校修学支援事業（一部）	家計急変した世帯の生徒の授業料等の減免を行う私立専門学校に対する支援	3,473
つながりサポート事業	コロナ禍において様々な困難や不安を抱える女性を支援	13,700
生活困窮者自立支援事業	生活困窮者に対する住居確保給付金の支給	6,538
やまぐち子ども・子育て応援ファンド事業（一部）	新しい生活様式に基づいた子ども食堂の開催を支援	3,000
地域自殺総合対策事業（一部）	SNSを活用した相談体制の確保等	19,602
国公立高校生奨学給付金事業（一部）	家計急変した世帯への授業料以外の教育費を支援	10,906
合 計		46,099,276

○ 物価高騰緊急対策関連事業

(単位 千円)

区 分	事 業 概 要	予 算 額
光熱費等高騰対策支援	医療機関、社会福祉施設等において、質の高いサービス等が継続できるよう、事業者等に対して光熱費等高騰に対する支援金を支給	1,647,411
食材料費高騰対策支援	介護施設等において、利用者への食事提供に影響が生じないように、事業者等に対して食材料費の上昇分を支援	889,850
給食費等価格差対策支援	学校、保育所等において、これまでどおりの栄養バランスや量を保った給食等の提供が行われるよう、給食材料費等に係る増加経費を支援	480,353
公共交通燃料価格高騰対策支援	公共交通事業者（バス、タクシー、フェリー、地域鉄道）に対して、燃料費の価格上昇分を支援	615,870
E C送料支援	E Cサイト等により商品を販売する事業者等に対して送料を支援	122,875
中小企業省エネ設備導入支援	原油価格の高騰等により売上や利益が減少している中小企業者等に対して省エネ機器等の設備導入を支援	1,546,891
購入型クラウドファンディング支援	プレミアム付きチケットの購入により、店舗を支援するクラウドファンディングを実施	1,126,800
小規模事業者キャンペーン	商工会議所や生活衛生同業組合等に対して地域特産品の販売促進等の取組を支援	214,000
農林水産物需要拡大キャンペーン	ぶちうま！アプリの購入ポイント拡大や、花き・日本酒・高級魚の割引販売による県産農林水産物需要拡大キャンペーンを実施	251,000
合 計		6,895,050

付録 令和5年度予算各種図表

1 歳入の内訳

○ 性質別内訳

一般財源と特定財源

(単位 百万円、%)

区 分		5 年 度		4 年 度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
一 般 財 源	県 税	200,790	25.3	193,317	24.6	7,473	3.9
	地 方 交 付 税	178,869	22.5	179,854	22.9	△ 985	△ 0.5
	県 (臨 時 財 政 対 策 債)	3,889	0.5	11,424	1.5	△ 7,535	△ 66.0
	そ の 他	115,950	14.6	102,702	13.1	13,248	12.9
	計	499,498	62.9	487,297	62.0	12,201	2.5
特 定 財 源	国 庫 支 出 金	124,103	15.7	134,515	17.1	△ 10,412	△ 7.7
	諸 収 入	104,302	13.1	100,154	12.7	4,148	4.1
	県 (上 記 以 外 債)	38,463	4.8	42,261	5.4	△ 3,798	△ 9.0
	そ の 他	27,647	3.5	22,017	2.8	5,630	25.6
	計	294,515	37.1	298,947	38.0	△ 4,432	△ 1.5
総 額		794,013	100.0	786,244	100.0	7,769	1.0

自主財源と依存財源

区 分		5 年 度		4 年 度		比 較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
自 主 財 源	県 税	200,790	25.3	193,317	24.6	7,473	3.9
	諸 収 入	104,736	13.2	100,490	12.8	4,246	4.2
	そ の 他	115,526	14.5	96,959	12.3	18,567	19.1
	計	421,052	53.0	390,766	49.7	30,286	7.8
依 存 財 源	地 方 交 付 税	178,869	22.5	179,854	22.9	△ 985	△ 0.5
	国 庫 支 出 金	124,314	15.7	134,646	17.1	△ 10,332	△ 7.7
	県 債	42,352	5.3	53,685	6.8	△ 11,333	△ 21.1
	そ の 他	27,426	3.5	27,293	3.5	133	0.5
	計	372,961	47.0	395,478	50.3	△ 22,517	△ 5.7
総 額		794,013	100.0	786,244	100.0	7,769	1.0

2 歳出の内訳

① 目的別内訳

(単位 百万円、%)

区 分	5 年 度		4 年 度		比 較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸率
議 会 費	1,445	0.2	1,423	0.2	22	1.5
総 務 費	38,652	4.9	35,362	4.5	3,290	9.3
民 生 費	102,883	13.0	101,179	12.9	1,704	1.7
衛 生 費	66,930	8.4	67,771	8.6	△841	△1.2
労 働 費	2,503	0.3	2,805	0.4	△302	△10.8
農 林 水 産 業 費	34,450	4.3	38,905	4.9	△4,455	△11.5
商 工 費	111,191	14.0	110,304	14.0	887	0.8
土 木 費	68,897	8.7	68,042	8.7	855	1.3
警 察 費	36,699	4.6	36,564	4.7	135	0.4
教 育 費	127,436	16.0	133,915	17.0	△6,479	△4.8
災 害 復 旧 費	6,335	0.8	5,701	0.7	634	11.1
公 債 費	86,282	10.9	86,674	11.0	△392	△0.5
諸 支 出 金	110,110	13.9	97,399	12.4	12,711	13.1
予 備 費	200	0.0	200	0.0	0	0.0
総 額	794,013	100.0	786,244	100.0	7,769	1.0

② 性質別内訳

(単位 百万円、%)

区 分			5 年 度		4 年 度		比 較	
			当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増 減 額	伸 率
義 務 的 な 経 費	義 務 的 経 費	人 件 費	158,404	20.0	167,040	21.3	△8,636	△ 5.2
		公 債 費	86,282	10.9	86,674	11.0	△392	△ 0.5
		扶 助 費	51,943	6.5	52,190	6.6	△247	△ 0.5
	税 関 係 交 付 金		110,110	13.9	97,399	12.4	12,711	13.1
	計		406,739	51.3	403,303	51.3	3,436	0.9
投 資 的 経 費	補助公共事業		46,417	5.8	45,682	5.9	735	1.6
	直轄事業負担金		8,276	1.0	8,684	1.1	△408	△ 4.7
	単独公共事業		11,131	1.4	11,203	1.4	△72	△ 0.6
	小 計		65,824	8.2	65,569	8.4	255	0.4
	県営建築事業		12,234	1.6	13,147	1.7	△913	△ 6.9
	そ の 他		4,148	0.5	4,080	0.5	68	1.7
	普通建設事業		82,206	10.3	82,796	10.6	△590	△ 0.7
	災害復旧事業		6,430	0.8	5,722	0.7	708	12.4
	計		88,636	11.1	88,518	11.3	118	0.1
そ の 他	物 件 費		39,213	4.9	39,560	5.0	△347	△ 0.9
	維 持 補 修 費		4,120	0.5	3,842	0.5	278	7.2
	補 助 費 等		136,689	17.2	142,503	18.1	△5,814	△ 4.1
	貸 付 金		99,438	12.5	95,050	12.1	4,388	4.6
	そ の 他		19,178	2.5	13,468	1.7	5,710	42.4
	計		298,638	37.6	294,423	37.4	4,215	1.4
総 額			794,013	100.0	786,244	100.0	7,769	1.0

自由民主党山口県支部連合会

〒753-8535 山口市大手町9-11

山口県自治会館5階

TEL.083-925-3121 FAX.083-923-3511

2023

令和5年度



自由民主党

くらしと県政